

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office

出願年月日

Date of Application:

2001年 1月22日

出願番号

Application Number:

特願2001-013313

出願人

Applicant(s):

日本ビクター株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年11月 9日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3098686

【書類名】 特許願

【整理番号】 413000017

【提出日】 平成13年 1月22日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H03M 7/14
G11B 20/14 341

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 日本ビクター株式会社内

【氏名】 菅原 隆幸

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 日本ビクター株式会社内

【氏名】 速水 淳

【特許出願人】

【識別番号】 000004329

【氏名又は名称】 日本ビクター株式会社

【代表者】 守隨 武雄

【電話番号】 045-450-2423

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 003654

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 補助情報記録方法、保持情報記録装置、補助情報再生方法、補助情報再生装置、記録媒体、伝送装置、伝送方法、データ再生方法およびデータ再生装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

p ビットの入力データ語を複数の符号化テーブルを用いて q ビット（ただし、 $q > p$ ）の符号語を得る変調を行うに際し、

前記複数の符号化テーブルは、それぞれの入力データ語に対応して、符号語と、この符号語に直接結合しても所定のランレンジス制限規則を満たすような次の符号語を得るために次の入力データ語を変調するのに使用する符号化テーブルを示す状態情報を格納しており、

前記複数の符号化テーブルのうちの特定の符号化テーブルと他の特定の符号化テーブルは、所定の入力データ語に対しては、その所定の入力データ語に対応して格納されているそれぞれの符号語を NRZI 変換した信号が逆極性となるように符号語が割り当てられており、

前記所定の入力データ語を変調する際に、過去に選択されたすべての出力符号語と前記特定の符号化テーブルを用いて変調した符号語から得られる DSV の絶対値と、過去に選択されたすべての出力符号語と前記他の特定の符号化テーブルを用いて変調した符号語から得られる DSV の絶対値のうち、絶対値が小さい方の符号語を選択することにより、DSV 制御を行いつつ前記所定のランレンジス制限規則を満たす符号語を出力する際に、前記 p は 8、 q は 15 であって、前記 q ビットのデータ語に前記補助情報を重複して変調する補助情報記録方法において、

前記補助情報は、暗号鍵情報、暗号鍵の元になる情報、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定する指示情報、国や地域や空間を定義したリージョンに関する情報、個人の識別IDに関する情報、複数人のグループを識別する識別IDに関する情報、レーティングに関する情報、機器メーカーの識別IDに関する情報、コンテンツプロバイダーの識別IDに関する情報、時間に関する情報、コンテンツオーナー

サリング者に関する情報、コンテンツを再生する再生機器の固有IDに関する情報、接続機器の固有IDに関する情報、コンテンツの記録されたメディアの固有IDに関する情報、コンテンツを識別するIDに関する情報、課金に関する情報、再生制御に関する情報、アクセスのためのアドレスに関する情報、記録制御に関する情報、コンテンツ情報に関連したURLアドレスの情報、文字の情報、副映像情報、音声情報、著作権に関する情報、データを記録したメディアが正当メディアであることを示す情報のうち、ひとつもしくは複数の情報であることを特徴とする補助情報記録方法。

【請求項2】

前記ランレンジス制限規則は、同期信号を除いて、符号語をNRZI変換した信号の最小ランレンジスが3T（ただし、Tは前記符号語のチャネルビット周期）であって、最大ランレンジスを11Tから14Tの何れかに選択することを特徴とする請求項1に記載の補助情報記録方法。

【請求項3】

前記補助情報は最大ランレンジスを変えて変調を行うことにより入力データ語に重畠を行うことを特徴とする請求項2に記載の補助情報記録方法。

【請求項4】

前記補助情報はあらかじめ定められた所定のビット数からなるブロック単位で情報単位を構成することを特徴とする請求項3に記載の補助情報記録方法。

【請求項5】

pビットの入力データ語に対応して、qビット（ただし、 $q > p$ ）符号語と、この符号語に直接結合しても所定のランレンジス制限規則を満たすような次の符号語を得るために次の入力データ語を変調するのに使用する符号化テーブルを示す状態情報とを格納している複数の符号化テーブルを参照して変調する手段と、

前記所定の入力データ語を変調する際に、過去に選択されたすべての出力符号語と前記特定の符号化テーブルを用いて変調した符号語から得られるDSVの絶対値と、過去に選択されたすべての出力符号語と前記他の特定の符号化テーブルを用いて変調した符号語から得られるDSVの絶対値とのうち、DSVの絶対値が小さい方の符号語を選択する手段と、

D S V制御を行いつつ前記所定のランレンジス制限規則を満たす符号語を出力する手段とを有し、

前記複数の符号化テーブルのうちの特定の符号化テーブルと他の特定の符号化テーブルは、所定の入力データ語に対しては、その所定の入力データ語に対応して格納されているそれぞれの符号語をN R Z I変換した信号が逆極性となるように符号語が割り当てられており、前記pは8、前記qは15であって、前記qビットのデータ語に前記補助情報を重複して変調する補助情報記録装置において、

前記補助情報は、暗号鍵情報、暗号鍵の元になる情報、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定する指示情報、国や地域や空間を定義したリージョンに関する情報、個人の識別IDに関する情報、複数人のグループを識別する識別IDに関する情報、レーティングに関する情報、機器メーカーの識別IDに関する情報、コンテンツプロバイダーの識別IDに関する情報、時間に関する情報、コンテンツオーサリング者に関する情報、コンテンツを再生する再生機器の固有IDに関する情報、接続機器の固有IDに関する情報、コンテンツの記録されたメディアの固有IDに関する情報、コンテンツを識別するIDに関する情報、課金に関する情報、再生制御に関する情報、アクセスのためのアドレスに関する情報、記録制御に関する情報、コンテンツ情報に関連したU R Lアドレスの情報、文字の情報、副映像情報、音声情報、著作権に関する情報、データを記録したメディアが正当メディアであることを示す情報のうち、ひとつもしくは複数の情報であることを特徴とする補助情報記録装置。

【請求項6】

前記ランレンジス制限規則は、同期信号を除いて、符号語をN R Z I変換した信号の最小ランレンジスが3T（ただし、Tは前記符号語のチャネルビット周期）であって、最大ランレンジスを11Tとから14Tの何れかに選択することができる最大ランレンジス選択手段を具備する事を特徴とする請求項1に記載の補助情報記録装置。

【請求項7】

最大ランレンジスを変えて変調を行うことにより前記入力データ語に前記補助情報の重畠を行う手段を備えたことを特徴とする請求項2に記載の補助情報記録

装置。

【請求項8】

前記補助情報はあらかじめ定められた所定のビット数からなるブロック単位で情報単位を構成されていることを特徴とする請求項3に記載の補助情報記録装置

【請求項9】

請求項1乃至4に記載の補助情報記録方法によって符号化がなされた符号語列を入力データに復調するための補助情報再生方法であって、

符号化された符号列を符号化したビット単位の符号語列に戻すシリアルパラレル変換を行い、

前記符号語が符号化された符号化テーブル候補を検出する符号化テーブル候補検出し、

前記符号化テーブル候補検出手段の出力を用いて前記符号語が複数ある符号化テーブルのどの状態で符号化されているのかを検出し、

前記符号語と符号化テーブル検出手段の出力とから入力データを復調する復号テーブルとによって符号語を入力データ語に復調し、

前記入力データ語に重畠された補助情報を復調することを特徴とする補助情報再生方法。

【請求項10】

請求項5乃至8に記載の補助情報記録装置によって符号化がなされた符号語列を入力データに復調するための補助情報再生装置であって、

符号化された符号列を符号化したビット単位の符号語列に戻すシリアルパラレル変換手段と、

前記符号語が符号化された符号化テーブル候補を検出する符号化テーブル候補検出手段と、

前記符号化テーブル候補検出手段の出力を用いて前記符号語が複数ある符号化テーブルのどの状態で符号化されているのかを検出する符号化テーブル検出手段と、

前記符号語と符号化テーブル検出手段の出力とから入力データを復調する復号

テーブルとによって符号語を入力データ語に復調する入力データ復調手段と、前記入力データ語に重畠された補助情報を復調する補助情報復調手段とを具備する事を特徴とする補助情報再生装置。

【請求項11】

請求項1乃至請求項4の何れか1項に記載の補助情報記録方法によって生成された補助情報信号が少なくとも一部記録されている事を特徴とする記録媒体。

【請求項12】

請求項5乃至請求項8の何れか1項に記載の補助情報記録装置によって生成された補助情報信号を少なくとも一部伝送する事を特徴とする伝送装置。

【請求項13】

請求項1乃至請求項4の何れか1項に記載の補助情報記録方法によって生成された補助情報信号を少なくとも一部伝送する事を特徴とする伝送方法。

【請求項14】

請求項1乃至請求項4の何れか1項に記載の補助情報記録方法によって符号化がなされた符号語列を入力データに復調するための補助情報再生を伴うデータ再生方法であって、

符号化された符号列を符号化したビット単位の符号語列に戻すシリアルパラレル変換を行い、

前記符号語が符号化された符号化テーブル候補を検出する符号化テーブル候補検出し、

前記符号化テーブル候補検出手段の出力を用いて前記符号語が複数ある符号化テーブルのどの状態で符号化されているのかを検出する符号化テーブル検出し、

前記符号語と符号化テーブル検出手段の出力とから入力データを復調する復号テーブルとによって符号語を入力データ語に復調し、

前記入力データ語に重畠された補助情報を復調し、

補助情報を検出し、前記検出された補助情報を用いて、暗号鍵の生成、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定、リージョンやレーティングによる再生制御、識別IDや記録再生制御情報による記録再生制御、アクセスのためのアドレスの決定、コンテンツ情報に関連したURLアドレスへのアクセス、文字や副映像

や映像音声情報の再生、正当メディアであるかどうかの認証のうちの少なくとも1つを行うことを特徴とするデータ再生方法。

【請求項15】

請求項5乃至請求項8何れか1項に記載の補助情記録装置によって符号化がなされた符号語列を入力データに復調するための補助情報再生を伴うデータ再生装置であって、

符号化された符号列を符号化したビット単位の符号語列に戻すシリアルパラレル変換手段と、

前記符号語が符号化された符号化テーブル候補を検出する符号化テーブル候補検出手段と、

前記符号化テーブル候補検出手段の出力を用いて前記符号語が複数ある符号化テーブルのどの状態で符号化されているのかを検出する符号化テーブル検出手段と、前記符号語と符号化テーブル検出手段の出力とから入力データを復調する復号テーブルとによって符号語を入力データ語に復調する入力データ復調手段と、

前記入力データ語に重畠された補助情報を復調する補助情報復調手段と、

補助情報を検出し、検出された補助情報を用いて、暗号鍵の生成、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定、リージョンやレーティングによる再生制御、識別IDや記録再生制御情報による記録再生制御、アクセスのためのアドレスの決定、コンテンツ情報に関連したURLアドレスへのアクセス、文字や副映像や映像音声情報の再生、正当メディアであるかどうかの認証のうちの少なくとも1つを行う手段とを具備する事を特徴とするデータ再生装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、デジタル信号を光ディスク、磁気ディスクなどの記録媒体に記録および/または再生したり、デジタル信号及び補助情報を伝送するのに好適な補助情報記録方法、保持情報記録装置、補助情報再生方法、補助情報再生装置、記録媒体、伝送装置、伝送方法、データ再生方法およびデータ再生装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】

一般に、光ディスクに記録されるピット長は、記録再生の光伝送特性や、ピット生成に関わる物理的な制約から最小ランレンジス（最小ピットまたはランド長）の制限、クロック再生のし易さから最大ランレンジス（最大ピットまたはランド長）の制限、更にはサーボ帯域などの保護のために、被記録ディジタル信号の低域成分の抑圧特性を持つよう記録するディジタル信号を変調する必要がある。

【0003】

この制限を満たす従来の変調方法のうち、最小ランレンジスを3T（T=チャネルビットの周期）、最小ランレンジスを11Tとしたものに、CD（コンパク・ディスク）に用いられているEFM（8-14変調）方式や、DVD（デジタル・バーサタイル・ディスク）に用いられているEFM+（8-16変調）方式が知られている。

【0004】

上記のEFM方式は、周知のように、8ビットデータを14チャネルビットの符号語に変換すると共に、その変換の際にチャネルビットの”1”と”1”的間には必ず”0”が2個以上、10個以下連続するというランレンジス制限規則RLL(2, 10)を満足するようにし、更に14ビットの符号語の間には必ず3ビットのマージンビットを、上記の符号語の接続部においてもRLL(2, 10)を満足させると共に変調された信号の直流成分や低周波数成分を減少させるために設ける変調方式である。

【0005】

また、後者のEFM+方式は、8ビットデータを直接16ビット符号語にランレンジス制限規則RLL(2, 10)を満足するように変換すると共に、前後の2つの符号語を結合したときにも上記のRLL(2, 10)を満足するように結合する変調方式である。

【0006】

更に、より高密度記録を行うためにより高いコード化レートを持ち、最小ランレンジス3T、最大ランレンジス11Tのランレンジス制限規則を満たす変調方

式が、特開2000-286709公報に開示されており、この変調方法は、入力ディジタル信号を符号語に符号化するために、入力ディジタル信号（入力データ語）に対して複数の符号化テーブルを用いるもので、この複数の符号化テーブルを、入力ディジタル信号に対応する符号語と、次の入力ディジタル信号を符号化するための符号化テーブルを選択するための状態情報を有すると共に、所定の入力ディジタル信号に対する特定の符号化テーブルにおける符号語と他の特定の符号化テーブルにおける符号語をそれぞれNRZI変調した信号が逆極性（「1」の数の偶奇性が異なる）となるようにしたものである。これにより、例えば、8ビットのデータをDSV（Digital Sum Value）制御を行いながら15ビットの符号語に変換できる。

【0007】

一方、このような変調方法を用いたデータ記録によって、データコンテンツも充実し、品質も向上した。その結果、コンテンツデータの著作権を守ったり、容易に解読できないようにする暗号化する方法や安全な課金方法などが検討されるようになった。例えば、ネットワークを利用してオーディオやビデオのデジタルデータを配信する有用な方法として、特開平10-269289号公報に開示されたデジタルコンテンツ配布管理方法、デジタルコンテンツ再生方法及び装置がある。この発明ではデジタルコンテンツの配布側では、デジタルコンテンツを暗号化及び圧縮して加工し、この加工したデジタルコンテンツと暗号化したコンテンツ鍵、さらに暗号化した課金情報を通信相手側に送信し、通信相手から送信してきたコンテンツ使用情報に基づいて徴収した利用金を権利者に対して、分配するようにしており、一方デジタルコンテンツの再生側では、その加工されたデジタルコンテンツをコンテンツ鍵にて復号すると共に伸長して再生し、同時にコンテンツの使用に応じて課金情報の減額とコンテンツに使用情報を配布側に送信するようにし、記録されたコンテンツを持ち運びできるようにした。また、特開平10-283268号公報に開示された情報記録媒体、記録装置、情報伝送システム、暗号解読装置では、発明の情報記録媒体は、暗号化されている暗号化情報と、この暗号化情報を元の情報に復号化するための鍵情報を暗号化した暗号化鍵情報とが記録されるにものおいて、上記暗号化鍵情報に、

非暗号化された状態で上記暗号化情報を復号化する際の条件情報が追加記録される。即ち、暗号化鍵情報の制御情報内に、機器情報や領域情報が含まれているため、ユーザ側で暗号化された情報をそのままHDDや光ディスクにコピーし、不正使用をすることを防止した。また、情報媒体の不正コピー等の対処手段としてDVDにはディスク内周にBCA（バースト・カッティング・エリア）の記録がなされ、ディスクに固有のIDを記録する手段、あるいは不正コピーディスクを見分ける手段として例えば特開平11-120633公報が公開されている。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上記の16ビット符号語のEFM+方式は、マージンビットを含めると17ビット符号語であるEFM方式に比べてコード化レートが約6%向上するが、より高密度記録を行うためには更にコード化レートの向上が必要であるという問題点を有していた。

【0009】

また同時に、従来の方式では、データコンテンツを暗号化して鍵情報とともに記録したり、再生に制限を加えて再生することはできるが、その鍵情報や制限情報はディスク上にメインデータとして記録されているので、容易に読み出し、変更することが可能であり、不正な条件でコンテンツを再生したり、コピーしたりすることを防止する機構がないという問題点を有していた。

【0010】

本発明は、コード化レートの向上による高密度記録を可能とし、また、記録信号に直接データとして出力することが不可能な信号とすることにより結果として改ざんが不可能な信号を記録することができ、よって不正コピー等の防止を実現することを目的とする。

【0011】

【課題を解決するための手段】

本発明は上述した問題点を解決するためにpビットの入力データ語を複数の符号化テーブルを用いてqビット（ただし、 $q > p$ ）の符号語を得る変調を行うに際し、前記複数の符号化テーブルは、それぞれの入力データ語に対応して、符号

語と、この符号語に直接結合しても所定のランレンジス制限規則を満たすような次の符号語を得るために次の入力データ語を変調するのに使用する符号化テーブルを示す状態情報を格納しており、前記複数の符号化テーブルのうちの特定の符号化テーブルと他の特定の符号化テーブルは、所定の入力データ語に対しては、その所定の入力データ語に対応して格納されているそれぞれの符号語をN R Z I 変換した信号が逆極性となるように符号語が割り当てられており、前記所定の入力データ語を変調する際に、過去に選択されたすべての出力符号語と前記特定の符号化テーブルを用いて変調した符号語から得られるD S Vの絶対値と、過去に選択されたすべての出力符号語と前記他の特定の符号化テーブルを用いて変調した符号語から得られるD S Vの絶対値のうち、絶対値が小さい方の符号語を選択することにより、D S V制御を行いつつ前記所定のランレンジス制限規則を満たす符号語を出力する際に、前記pは8、qは15であって、前記qビットのデータ語に前記補助情報を重複して変調する補助情報記録方法において、前記補助情報は、暗号鍵情報、暗号鍵の元になる情報、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定する指示情報、国や地域や空間を定義したリージョンに関する情報、個人の識別IDに関する情報、複数人のグループを識別する識別IDに関する情報、レーティングに関する情報、機器メーカーの識別IDに関する情報、コンテンツプロバイダーの識別IDに関する情報、時間に関する情報、コンテンツオーサリング者に関する情報、コンテンツを再生する再生機器の固有IDに関する情報、接続機器の固有IDに関する情報、コンテンツの記録されたメディアの固有IDに関する情報、コンテンツを識別するIDに関する情報、課金に関する情報、再生制御に関する情報、アクセスのためのアドレスに関する情報、記録制御に関する情報、コンテンツ情報に関連したURLアドレスの情報、文字の情報、副映像情報、音声情報、著作権に関する情報、データを記録したメディアが正当メディアであることを示す情報のうち、ひとつもしくは複数の情報であることを特徴とする補助情報記録方法を提供する。

【0012】

また、本発明は上述した問題点を解決するために、pビットの入力データ語に対応して、qビット（ただし、 $q > p$ ）符号語と、この符号語に直接結合しても

所定のランレンジス制限規則を満たすような次の符号語を得るために次の入力データ語を変調するのに使用する符号化テーブルを示す状態情報を格納している複数の符号化テーブルを参照して変調する手段と、前記所定の入力データ語を変調する際に、過去に選択されたすべての出力符号語と前記特定の符号化テーブルを用いて変調した符号語から得られるD S Vの絶対値と、過去に選択されたすべての出力符号語と前記他の特定の符号化テーブルを用いて変調した符号語から得られるD S Vの絶対値とのうち、D S Vの絶対値が小さい方の符号語を選択する手段と、D S V制御を行いつつ前記所定のランレンジス制限規則を満たす符号語を出力する手段とを有し、前記複数の符号化テーブルのうちの特定の符号化テーブルと他の特定の符号化テーブルは、所定の入力データ語に対しては、その所定の入力データ語に対応して格納されているそれぞれの符号語をN R Z I変換した信号が逆極性となるように符号語が割り当てられており、前記pは8、前記qは15であって、前記qビットのデータ語に前記補助情報を重複して変調する補助情報記録装置において、前記補助情報は、暗号鍵情報、暗号鍵の元になる情報、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定する指示情報、国や地域や空間を定義したリージョンに関する情報、個人の識別IDに関する情報、複数人のグループを識別する識別IDに関する情報、レーティングに関する情報、機器メーカーの識別IDに関する情報、コンテンツプロバイダーの識別IDに関する情報、時間に関する情報、コンテンツオーサリング者に関する情報、コンテンツを再生する再生機器の固有IDに関する情報、接続機器の固有IDに関する情報、コンテンツの記録されたメディアの固有IDに関する情報、コンテンツを識別するIDに関する情報、課金に関する情報、再生制御に関する情報、アクセスのためのアドレスに関する情報、記録制御に関する情報、コンテンツ情報に関連したU R Lアドレスの情報、文字の情報、副映像情報、音声情報、著作権に関する情報、データを記録したメディアが正当メディアであることを示す情報のうち、ひとつもしくは複数の情報であることを特徴とする補助情報記録装置を提供する。

【0013】

また、本発明は上述した問題点を解決するために上述した補助情報記録方法によって符号化がなされた符号語列を入力データに復調するための補助情報再生方

法であって、符号化された符号列を符号化したビット単位の符号語列に戻すシリアルパラレル変換を行い、前記符号語が符号化された符号化テーブル候補を検出する符号化テーブル候補検出し、前記符号化テーブル候補検出手段の出力を用いて前記符号語が複数ある符号化テーブルのどの状態で符号化されているのかを検出し、前記符号語と符号化テーブル検出手段の出力とから入力データを復調する復号テーブルとによって符号語を入力データ語に復調し、前記入力データ語に重畠された補助情報を復調することを特徴とする補助情報再生方法を提供する。

【0014】

また、本発明は上述した問題点を解決するために上述した補助情報記録装置によって符号化がなされた符号語列を入力データに復調するための補助情報再生装置であって、符号化された符号列を符号化したビット単位の符号語列に戻すシリアルパラレル変換手段と、前記符号語が符号化された符号化テーブル候補を検出する符号化テーブル候補検出手段と、前記符号化テーブル候補検出手段の出力を用いて前記符号語が複数ある符号化テーブルのどの状態で符号化されているのかを検出する符号化テーブル検出手段と、前記符号語と符号化テーブル検出手段の出力とから入力データを復調する復号テーブルとによって符号語を入力データ語に復調する入力データ復調手段と、前記入力データ語に重畠された補助情報を復調する補助情報復調手段とを具備する事を特徴とする補助情報再生装置を提供する。

【0015】

また、本発明は上述した問題点を解決するために上述した補助情報記録方法によって生成された補助情報信号が少なくとも一部記録されている事を特徴とする記録媒体を提供する。

【0016】

また、本発明は上述した問題点を解決するために上述した補助情報記録装置によって生成された補助情報信号を少なくとも一部伝送する事を特徴とする伝送装置を提供する。

【0017】

また、本発明は上述した問題点を解決するために上述した補助情報記録方法によって生成された補助情報信号を少なくとも一部伝送する事を特徴とする伝送方

法を提供する。

【0018】

また、本発明は上述した問題点を解決するために上述した補助情報記録方法によって符号化がなされた符号語列を入力データに復調するための補助情報再生を伴うデータ再生方法であって、符号化された符号列を符号化したビット単位の符号語列に戻すシリアルパラレル変換を行い、前記符号語が符号化された符号化テーブル候補を検出する符号化テーブル候補検出し、前記符号化テーブル候補検出手段の出力を用いて前記符号語が複数ある符号化テーブルのどの状態で符号化されているのかを検出する符号化テーブル検出し、前記符号語と符号化テーブル検出手段の出力とから入力データを復調する復号テーブルとによって符号語を入力データ語に復調し、前記入力データ語に重畠された補助情報を復調し、補助情報を検出し、前記検出された補助情報を用いて、暗号鍵の生成、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定、リージョンやレーティングによる再生制御、識別IDや記録再生制御情報による記録再生制御、アクセスのためのアドレスの決定、コンテンツ情報に関連したURLアドレスへのアクセス、文字や副映像や映像音声情報の再生、正当メディアであるかどうかの認証のうちの少なくとも1つを行うことを特徴とするデータ再生方法を提供する。

【0019】

本発明は上述した問題点を解決するために上述した補助情報記録装置によって符号化がなされた符号語列を入力データに復調するための補助情報再生を伴うデータ再生装置であって、符号化された符号列を符号化したビット単位の符号語列に戻すシリアルパラレル変換手段と、前記符号語が符号化された符号化テーブル候補を検出する符号化テーブル候補検出手段と、前記符号化テーブル候補検出手段の出力を用いて前記符号語が複数ある符号化テーブルのどの状態で符号化されているのかを検出する符号化テーブル検出手段と、前記符号語と符号化テーブル検出手段の出力とから入力データを復調する復号テーブルとによって符号語を入力データ語に復調する入力データ復調手段と、前記入力データ語に重畠された補助情報を復調する補助情報復調手段と、補助情報を検出し、検出された補助情報を用いて、暗号鍵の生成、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定、リージョ

ンやレーティングによる再生制御、識別IDや記録再生制御情報による記録再生制御、アクセスのためのアドレスの決定、コンテンツ情報に関連したURLアドレスへのアクセス、文字や副映像や映像音声情報の再生、正当メディアであるかどうかの認証のうちの少なくとも1つを行う手段とを具備する事を特徴とするデータ再生装置を提供する。

【0020】

【発明の実施の形態】

次に、本発明の実施の形態について図面と共に説明する。図1は本発明になる変調方法及び変調装置の実施の形態が適用されたディスク記録装置のブロック図を示す。

【0021】

図1において、ディスク記録装置1は、フォーマット部12、8-15変調部13、NRZI変換駆動回路14及び記録駆動回路15から構成されており、入力された映像や音声などの情報に関するデジタル信号を光ディスク等の記録媒体2に記録する装置である。

【0022】

まず、映像や音声などの情報に関するデジタル信号は、一緒に記録される制御信号等と共にフォーマット部12に入力され、ここで誤り訂正符号や同期信号などが付加された後、記録媒体2の記録フォーマットに合わせた制御フォーマットに変換され、フォーマット信号として8-15変調部13に出力される。

【0023】

一方、フォーマット部12には補助情報信号がデジタル情報信号とともにに入力されフォーマット部12において最大ラン設定信号として8-15変調部13に出力される。最大ラン設定信号は、例えば、図16のように記録セクタ毎に1または0のバイナリ信号で出力される。例として最大ラン設定信号が1のときは最大ラン長(T_{max})が12、最大ラン設定信号が0の時は最大ラン長(T_{max})が11のように後述する如く8-15変調部で変調がなされる。

【0024】

本実施例では12Tあるいは11Tを最大のラン長としているがこの他の組み

合わせ、例えば、最大ラン設定が1の時は12T以上を選ぶ等の組み合わせも本発明では有効である。また、記録セクタは例えばデジタル情報信号の2048バイトが選ばれるが、これも補助情報が記録可能な範囲で任意に設定が可能である。

【0025】

8-15変調部13から出力された信号は、NRZI変換回路14でNRZIによって記録信号となり、記録駆動回路15に供給され、これにより光ディスク等の記録媒体2に記録される。なお、本実施例では記録媒体2を例にとって説明をしているが、記録信号は伝送符号化手段21にて伝送に適した符号化処理がなされ、伝送媒体22を介し、伝送されることも可能である。

【0026】

図2は図1に示した8-15変調部13の一例のブロック図を示す。なお、図2では符号を一時記憶するためのパスメモリを2つ備えた場合を示しているが、本発明はより多くのパスメモリを有する場合にも適用することができる。なお、図2の符号語選択肢有無検出回路100にはフォーマット部12より最大ラン設定信号が入力され符号語選択肢有無検出回路100で最大ラン長を最大ラン設定信号で選択をする。

【0027】

ここで、図2による本発明になる変調装置の実施例の説明に際し、図3～図7に8-15変調が可能な6状態のテーブルを用いて符号化テーブル120の構成について詳細に説明する。まず、最大ランが11Tに制限された場合について動作の詳細な説明を行う。

【0028】

符号化テーブル120は図3に示す如く、入力データ語に対応して、符号語（すなわち、変換後の出力符号語）と、この符号語に直接結合しても所定のランレンジス制限規則（例えば、最小ランレンジス3T、最大ランレンジス11T）を満たすような次の符号語を得るために次の入力データ語を変調するのに使用する符号化テーブル120を示す状態情報を格納している。また、複数の符号化テーブル120のうちの特定の符号化テーブル120と他の特定の符号化テーブル

120は、所定の入力データ語に対しては、その所定の入力データ語に対応して格納されているそれぞれの符号語をNRZI変換した信号が逆極性となるように符号語が割り当てられている。

【0029】

図3～図7では、8ビットの入力語を15ビットの符号語に変換するための状態”S=0”～”S=5”的6つの符号化テーブルの例を示す。図3～図7の各符号化テーブルにおいて、入力語（図3～図7の左にDataと記した列）は10進で示され、変換後の出力符号語は2進数（15ビット）で示され、また、各出力符号語の右端の数字は、符号語の間を直接結合しても、所定のランレンジス制限規則を満たすような次の符号語を得るために次の入力データ語を変調するのに使用する符号化テーブルを示す状態情報を示す。

【0030】

例えば、図3に示す状態”S=0”的符号化テーブルを参照すると、入力語「0」では状態情報S+1は”4”であり、入力語「1」では状態情報S+1が”5”であり、入力語が「2」では状態情報S+1が”0”であることが分かる。従って、状態”S=0”的符号化テーブルを使用して入力語「0」の変調（符号化）を行ったときには、次の入力語に対しては状態”S=4”的符号化テーブルを用いて変調を行うことになる。

【0031】

また、状態”S=0”と状態”S=3”的各テーブルに着目すると、入力語「0」～「38」に対応する出力符号語をNRZI変換した信号は、極性が逆（符号語に含まれる「1」の数の偶奇性が異なる）となるように配置されている。これにより、次の符号語をNRZI変換するときの初期値を異なるように設定できる。また、逆極性にすると、DSVの場合、増える方向と減る方向とにすることができる。

【0032】

符号化規則については、各符号化テーブル共に、次に遷移する状態情報S+1として状態”S=0”が選択される場合は、前の出力符号語LSB側のゼロラン長が「0」となるように（すなわち、出力符号語が「1」で終るように）なって

いる。また、状態” $S = 3$ ”の符号化テーブルにおいては、入力語「0」～「38」に対応する各出力符号語は、MSB側のゼロラン長が「2」となるように配置されている。従って、状態” $S = 3$ ”の符号化テーブルの入力語「0」～「38」に対応する各出力符号語を、それぞれ状態” $S = 0$ ”の符号化テーブルにおける入力語「0」～「38」に対応する各出力符号語と交換しても、NRZI変換後のランレンジスが3T～11Tに限定されるランレンジス制限規則を維持できる。状態” $S = 2$ ”と状態” $S = 4$ ”の各符号化テーブルの入力語「0」～「11」及び「26」～「47」についても同様に、交換を行ってもランレンジス制限規則が維持できるように配置されている。

【0033】

次に、図2の動作について説明する。まず、同期信号などの入力データ語SCtに対して初期テーブル（符号化テーブルの選択肢の初期値）を選択しておく。次に、8ビットの入力データ語SCtが入力されると、符号語選択肢有無検出回路100は今回の入力データ語SCtと、符号化テーブルアドレス演算部110から供給される先行出力符号語（ここでは選択された初期値）によって決定された状態情報とに基づいて、今回の入力データ語SCtに対応する出力符号語が一意に決まるか、または選択肢があるかを検出し、検出結果を符号化テーブルアドレス演算部110と絶対値比較部140に出力する。

【0034】

ここで、図3～図7に示した符号化テーブルの状態” $S = 0$ ”と状態” $S = 3$ ”の各テーブルに着目すると、前述したように、状態” $S = 3$ ”のテーブルの出力符号語のうち、入力データ語（入力語）「0」～「38」に対応する出力符号語は、状態” $S = 0$ ”のテーブルの出力符号語と交換しても符号化規則を維持することができ、また復号可能である。また、状態” $S = 2$ ”と状態” $S = 4$ ”の各テーブルに着目すると、状態” $S = 4$ ”のテーブルの出力符号語のうち、入力語「0」～「11」及び「26」～「47」に対応する出力符号語は、状態” $S = 2$ ”のテーブルの出力符号語と交換しても符号化規則を維持することができ、また復号可能である。

【0035】

更に、図3～図7に示した符号化テーブルでは、状態” $S = 0$ ”と状態” $S = 2$ ”のテーブルの出力符号語は、それぞれ状態” $S = 3$ ”と状態” $S = 4$ ”のテーブルの入力語に対応する出力符号語においてはN R Z I変換後の極性が逆になるように構成されているため、状態” $S = 0$ ”のテーブルの入力語「0」～「38」と、状態” $S = 2$ ”のテーブルの入力語「0」～「11」及び「26」～「47」が発生した場合には、複数の出力符号語をとり得ることになり、パス「1」とパス「2」としてD S Vの値を利用して最適な出力符号語を選択することにより、D S V制御を行うことができる。

【0036】

そこで、符号語選択肢有無検出回路100は、符号化テーブルアドレス演算部110から供給される状態情報 $S + 1$ が状態” $S = 0$ ”であって、入力データ語S C tが「0」～「38」の場合は、「選択肢有り」の検出結果を出力する。このとき、符号化テーブルアドレス演算部110は、符号化テーブル120中の状態” $S = 0$ ”のテーブルの入力データ語S C tに対応する出力符号語O C 1 tを読み出すと共に、状態” $S = 3$ ”のテーブルの入力データ語S C tに対応する出力符号語O C 2 tを読み出す。

【0037】

また、符号語選択肢有無検出回路100は、符号化テーブルアドレス演算部110から供給される状態情報 $S + 1$ が状態” $S = 2$ ”であって、入力データ語S C tが「0」～「11」又は「26」～「47」の場合も、「選択肢有り」の検出結果を出力する。このとき、符号化テーブルアドレス演算部110は、符号化テーブル120中の状態” $S = 2$ ”のテーブルの入力データ語S C tに対応する出力符号語O C 1 tを読み出すと共に、状態” $S = 4$ ”のテーブルの入力データ語S C tに対応する出力符号語O C 2 tを読み出す。

【0038】

更に、符号語選択肢有無検出回路100は、符号化テーブルアドレス演算部110から供給される状態情報 $S + 1$ が状態” $S = 3$ ”であって、前の出力符号語のL S B側のゼロラン長が2～6であり、次の出力符号語が状態” $S = 0$ ”の符号化テーブルにおける出力符号語に入れ替えるても符号化規則を崩さない範囲にあ

るときにも、すなわち、最大ラン長が 11T を超えることなく符号化が可能なときにも、「選択肢有り」の検出結果を出力する。このとき、符号化テーブルアドレス演算部は、符号化テーブル中の状態” S = 3 ” のテーブルの入力データ語 SCt に対する出力符号語 OC1t を読み出すと共に、状態” S = 0 ” のテーブルの入力データ語 SCt に対する出力符号語 OC2t を読み出す。

【0039】

このように、符号語選択肢有無検出回路 100 の検出結果が「選択肢有り」の場合には、符号化テーブルアドレス演算部 110 により算出されるアドレスは 2 つとなるので、この場合には、符号化テーブル 120 は時分割処理などにより 2 種類の符号語を出力する。そして、符号化テーブル 120 から出力される 2 種類の符号語は、一方がバス「1」の出力符号語としてバスメモリ 131 に入力され、他方がバス「2」の出力符号語としてバスメモリ 132 に入力される。

【0040】

符号語選択肢有無検出回路 100 は、上記以外の条件では「選択肢無し」（一意に決まる）の検出結果を符号化テーブルアドレス演算部 110 に供給する。符号化テーブルアドレス演算部 110 は、符号語選択肢有無検出回路 100 からの検出結果に基づいて、符号化テーブル 120 のアドレスを算出する。

【0041】

すなわち、符号語選択肢有無検出回路 100 の検出結果が「選択肢なし（一意に決まる）」の場合には、符号化テーブルアドレス演算部 110 により算出されるアドレスは 1 つであるので、このアドレスに対応する出力符号語が符号化テーブルアドレスから読み出されて、バスメモリ 131、バスメモリ 132 に同じ出力符号語が入力される。

【0042】

ここで、バスメモリ 131 には、過去にバスメモリ 131 より出力符号語を出力した時点以降の出力符号語 (OC1t-1, OC1t-2, …, OC1Tdsvc) と直前に入力されたバス「1」の出力符号語 OC1t が蓄積されており、バスメモリ 132 には、過去にバスメモリ 132 より出力符号語を出力した時点以降の出力符号語 (OC2t-1, OC2t-2, …, OC2Tdsvc) と直

前に入力されたパス「2」の出力符号語 $OC2t$ が蓄積されている。

【0043】

また、DSV演算メモリ130には、過去に選択されたすべての出力符号語と直前に入力されたパス「1」の出力符号語から得られるDSV値($DSV1t - 1$)が記憶されており、DSV演算メモリ133には、過去に選択されたすべての出力符号語と直前に入力されたパス「2」の出力符号語から得られるDSV値($DSV2t - 1$)が記憶されている。

【0044】

一方、絶対値比較部140は、DSV演算メモリ130からの今までのDSVの総和の絶対値 $|DSV1t - 1|$ と、DSV演算メモリ133からの今までのDSVの総和の絶対値 $|DSV2t - 1|$ と大小比較しており、その比較結果をメモリ制御／符号出力部150へ出力する。

【0045】

メモリ制御／符号出力部150は、絶対値比較部140から入力される比較結果が、 $|DSV1t - 1| < |DSV2t - 1|$ であるときには、パスメモリ131に記憶されている過去の出力符号語($OC1Tdsvc, \dots, OC1t - 2, OC1t - 1$)を選択された出力符号語として出力すると共に、パスメモリ133にも出力して書き換え、DSV演算メモリ132の記憶内容をDSVの絶対値が小さい方のDSV演算メモリ130に記憶されている $DSV1t - 1$ に書き換える。

【0046】

これに対し、絶対値比較部140から入力される比較結果が $|DSV1t - 1| \geq |DSV2t - 1|$ であるときには、パスメモリ133に記憶されている過去の出力符号語($OC2Tdsvc, \dots, OC2t - 2, OC2t - 1$)を選択された出力符号語として出力すると共に、パスメモリ131にも出力して書き換え、DSV演算メモリ130の記憶内容をDSVの絶対値が小さい方のDSV演算メモリ132に記憶されている $DSV2t - 1$ に書き換える。

【0047】

その後、パス「1」の出力符号語 $OC1t$ をパスメモリ131に記憶すると共

に、出力符号語OC1tを含めたDSVをDSV演算メモリ130で演算して記憶する。また、パス「2」の出力符号語OC2tをパスメモリ133に記憶すると共に、出力符号語OC2tを含めたDSVをDSV演算メモリ132で演算して記憶する。なお、符号語選択肢有無検出回路100の検出結果が「選択肢なし」の場合には、パス「1」およびパス「2」の出力符号語は同じとなる。

【0048】

以上の動作を入力データ語が無くなるまで繰り返し、最後にパスメモリ131またはパスメモリ133に蓄積されているすべての出力符号語をメモリ制御／符号出力部150を介して出力することにより、NRZI変換後に3Tから11Tのランレンジス制限規則を満足するDSV制御された出力符号語を出力することができる。

【0049】

図8～図12は本発明による符号化テーブルの他の構成例であり、上述した図3～図7で示した符号化テーブルの記憶領域を少なくしても支障をきたさないよう符号化テーブルを構成したものである。図3～図7に示した符号化テーブルの状態“S=2”について、状態“S=0”の符号語と重複している符号語および状態“S=4”と重複した符号語を削減し、さらに状態“S=3”について、状態“S=0”の符号語と重複している符号語を削除した符号化テーブルを図8～図13に示す。

【0050】

図3～図7によれば、状態“S=2”的符号化テーブルは入力語「0」～「156」について、状態“S=0”と同じ符号語配置がなされ、入力語「157」～「255」について、状態“S=4”と同じ符号語配置がなされている。また、状態S=3の入力語「166」～「255」について、状態“S=0”と同じ符号語配置がなされている。

【0051】

図8～図13に示した符号化テーブルを用いて符号化を行う場合以下の規則に則って符号化を行う。

【0052】

状態 “S = 2” の符号語が選ばれたときは 入力語「0」～「156」の時は、符号化テーブルは状態 “S = 0” を選択。

【0053】

入力後「157」～「255」の時は、符号化テーブルは状態 “S = 4” を選択。

【0054】

状態 “3” の符号語が選ばれたときは 入力語「166」～「255」の時は、符号化テーブルは状態 “S = 0” を選択。ただし、入力語が「255」で、先行符号語の下位ビットのゼロラン長が6より大の時は、符号化テーブルは状態 “S = 4” を選択この処理は図2中の符号化テーブルアドレス演算部110によって行うことができる。

【0055】

なお、上記の説明では、図8～図12に示した符号化テーブルの符号語配置にしたがった符号化規則を説明をしたが、例えば、ラン長制限を長くしたりすることなどの理由によって符号化テーブルの符号語配置を変えた場合には本規則も配置の変更に伴って変えることができる 以上述べたDSV制御の処理について、フローチャートを図17に示す。

【0056】

さて、以上述べたように図3～図7あるいは図8～図12に示した符号化テーブルによって3Tから11Tにラン長が制限され、DC成分が抑圧可能な符号語系列を生成可能なことを示した。次に、図1または図2に示した最大ラン設定信号による制御に関して図17を参照して説明をする。

【0057】

バスメモリ、DSV演算メモリ、符号化テーブル状態等の初期設定を行い（ステップ401）、次に符号化テーブル状態をもとに同期語を読み込み、バスメモリ、DSV演算メモリの更新を行う（ステップ402）。次に1入力データ語を読み込み（ステップ403）ステップ404へ移る。ステップ404で条件1の入力データ語かどうかを判断し、条件1の入力データ語である場合（ステップ404でYの場合）は、ステップ408へ移り、条件1の入力データ語でない場合

(ステップ404でNの場合)は、ステップ405へ移る。条件1は((状態=0) && (入力データ語<39))である。

【0058】

ステップ405で条件2の入力データ語かどうかを判断し、条件1の入力データ語である場合(ステップ405でYの場合)は、ステップ408へ移り、条件2の入力データ語でない場合(ステップ405でNの場合)は、ステップ406へ移る。条件2は((状態=2) && ((入力データ語<12) || (入力データ語>25) && (入力データ語<48)))である。

【0059】

ステップ406で条件3の入力データ語かどうかを判断し、条件1の入力データ語である場合(ステップ406でYの場合)は、ステップ408へ移り、条件3の入力データ語でない場合(ステップ406でNの場合)は、ステップ407へ移る。条件3は最大ラン設定信号=0の場合は、(先行ゼロラン0, 1>2) && (状態=3) && (入力データ語<155)) && k=10を維持している、最大ラン設定信号=1の場合は、(先行ゼロラン0, 1>2) && (状態=3) && (入力データ語<155)) && 最大ランが12Tである。

【0060】

図17に示した条件3ではk=10すなわち最大ラン長が11TとなるときD SVの小さくなる符号化テーブルを選択する処理を行っている。これは最大ラン設定信号が、例えば、0の時に有効な処理である。最大ラン設定信号が、例えば、1の時には条件3を満たす場合は同じ処理を行い、状態0の符号語を選んだ場合、k=11すなわち最大ラン長が12Tとなるときには無条件に状態0を次にとる状態に設定をする。

【0061】

これによって、最大ラン設定信号が0の時はk=10を満足するRLL(2, 10)制限を満たす変調方式によって変調がなされ、最大ラン設定信号が1の時はk=11を満足するRLL(2, 11)制限を満たす変調方式によって変調がなされるよう変調方式の切り替えを行う事が可能である。すなわち、最大ラン設定信号を0か1かに補助情報に従って選択することによって変調方式の異なるエ

リアを生成することが可能であり、主情報に変調方式の切り替えによる補助情報を重畠することが可能である。

【0062】

ステップ407で例外条件かどうかを判断し、例外条件である場合は例外処理を実行しステップ409へ移り、例外条件でない場合は、そのままステップ409へ移る。例外処理は、1. (先行ゼロラン>6) && (状態=3) && (入力データ語=255) の場合 → 状態=2 または 2. (先行ゼロラン=7 or 8) && (状態=4) && (入力データ語=255) の場合 → 状態=1 となる。

【0063】

ステップ409では状態2を選択可能状態に更新し、ステップ410に移る。ステップ410では、状態1を基にOC1tをバスメモリ(候補0)に入力し、状態2を基にOC2tをバスメモリ(候補1)に入力し、DSVO, 1を更新し、ステップ411へ移る。ステップ411では、次に来る入力データ語が同期語かどうかを判別し、同期語である場合(ステップ411でYの場合)はステップ403に戻り、同期語でない場合(ステップ411でNの場合)はステップ412に移る。ステップ412ではDSVの小さなバスメモリを選択し、この選択結果をもとにして既に入力されているバスメモリのデータをDSVの小さい方のデータにそろえて保持し直す。つまり、DSVO, 1をDSVの小さい方にそろえステップ413に移る。ステップ413では、次に来る入力データ語がない、入力データ語が終了したかどうかを判別し、終了した場合(ステップ413でYの場合)は処理を終了し、入力データ語が終了していない場合は(ステップ413でNの場合)はステップ402に戻る。

【0064】

次に本発明になる復調装置の実施の態様について説明をする。図13は本発明の復調装置の構成例を模式的にあらわすブロック図である。図13のように、図示せぬ記録媒体等から再生された再生信号は図示せぬ再生信号処理手段によって2値化されて復調装置への入力符号語ビット列として復調装置(NRZI復調器30)に入力される。入力符号語ビット列は一方がシリアルパラレル変換器32

に入力され、他方が同期検出回路31に入力される。また補助情報復号器38にも入力されるが、この動作については後述する。

【0065】

同期検出回路31では符号語ビット列に挿入されている同期語を検出し、符号語列間隔のワードクロックを生成し、シリアルパラレル変換器32に入力し、ワードクロックをタイミング信号として符号語列に変換する。これを入力符号Ckと記す。Ckは一方はワードレジスタ33に入力され、1符号語長の遅延がなされる。また一方は状態演算器34に入力される。

【0066】

ワードレジスタ33の出力は符号語ケース検出回路35に入力される一方、符号語ケース検出回路35から出力されるケースとCkが入力される状態演算器34から出力されるSkとともにアドレス演算を行うアドレス生成器36に入力され復号テーブル37のアドレスを出し、復号テーブル37では前記アドレスを元に出力データ語を出力する。

【0067】

以下さらに詳しく復調器について説明を加える。図8～図12に示した符号化テーブルによって前述した如く符号化がなされた符号語列Ck-1, Ck, Ck+1, は表1に示すような LSB側のゼロランによってグループわけ(以下ケースと呼ぶ)ができる、ケースによって次に取りうる状態が決まっている。

【0068】

【表1】

ケース	LSB側のゼロラン長	次にとりうる状態
0	0	0, 1
1	1	1, 2, 3
2	2～6	1, 3, 4, 5
3	7, 8	3, 4, 5
4	9, 10	4, 5

【0069】

すなわち、 C_{k-1} のケースを検出し、 C_k の符号化がなされた状態が分かれば、出力データは一意に決まる。

【0070】

たとえば、復調装置に符号語列として

$C_{k-1} : 000000000100000$

$C_k : 010010001000100$

$C_{k+1} : 100001000001000$

$C_{k+2} : 000010000000001$

と入力されたとする。このとき、 C_{k-1} のケースは表1から2であり、 C_k は1, 3, 4, 5の状態のうち何れかで符号化されていることが分かり、 C_k は状態4で符号化がなされているので0と復号される。 C_k もケースは2であり、 C_{k+1} は状態5で符号化がなされているので1と復号される。同様に、 C_{k+1} は2と復号される。

【0071】

なお、図4 a 乃至 e では状態2が存在していないが、例えば、次に示す演算（式1）によって後続符号語とケースとによって後続符号語が符号化された状態を演算出力可能であり、状態“2”についても演算によって出力される。式1

```

if ((Ck==8208) || (Ck==8224) || (Ck==8225) || (Ck==8256)) flag = 1;
if ((Ck==8712) || (Ck==8720) || (Ck==8736) || (Ck==8777)) flag = 2;
if (Case==0) /* Ck-1の LSB側のゼロラン = 0 の場合 */
if ((Ck <= 1024) || ((Ck>=4168)&&(Ck!=4224))) Sk = 0;
if ((1025 <= Ck)&&(Ck <= 4164) || (Ck == 4224)) Sk = 1;
else if (Case==1) /* Ck-1の LSB側のゼロラン = 1 の場合 */
if ((1025 <= Ck) &&(Ck <= 4164) || (Ck == 4224)) Sk = 1;
if ((Ck <= 585) || (Ck >= 8712)&&(flag !=2) || (Ck == 8704) || (flag ==
1)) Sk = 2;
if ((Ck == 1024) || ((4168 <= Ck)&&(Ck <= 8708)&&(Ck != 4224)&&(Ck != 870
4))&&(flag != 1) || (flag == 2)) Sk = 3;
else if (Case==2) /* Ck-1の LSB側のゼロラン = 2~6 の場合 */

```

```

if ((1025 <= Ck)&&(Ck <= 4164) || (Ck == 4224)) Sk = 1;
if ((Ck <= 1024) || ((4168 <= Ck)&&(Ck <= 8708)&&(Ck != 4224)&&(Ck != 8704)) ||
(flag == 2)) Sk = 3;
if ((Ck == 8704) || ((8712 <= Ck)&&(Ck <= 16900)&&(Ck != 16896)&&(flag != 2)) ||
(flag == 1)) Sk = 4;
if ((Ck == 16896) || (Ck >= 16904)) Sk = 5;]
else if(Case==3) /* Ck-1の LSB側のゼロラン = 7 か 8 の場合 */
if ((Ck <= 1024) || (Ck == 9216) || ((4168 <= Ck)&&(Ck <= 8708)&&(Ck != 4224)&&
(Ck != 8704))||(flag == 2)) Sk = 3;
if ((Ck == 16896) || (Ck >= 16904)) Sk = 5;
if ((Ck == 8704) || ((8712 <= Ck)&&(Ck <= 16900)&&(Ck != 9216)&&
(Ck != 16896)&&(flag != 2))||(flag == 1)||((Ck==4224)) Sk = 4;]
else if(Case==4) /* Ck-1の LSB側のゼロラン = 9 か 10 の場合 */
if ((Ck == 8704) || ((8712 <= Ck)&&(Ck <= 16900)&&(Ck != 16896)&&(flag != 2))||(flag == 1)) Sk = 4;
if ((Ck == 16896) || (Ck >= 16904)) Sk = 5;] return Sk;

```

以上説明した内容について、図14に復調のフローチャートを示す。図14に従って、復調の動作の説明を加える。

【0072】

最初の処理として、復調装置は符号語を読み込みCkとする（ステップ4 1）。次ワードレジスタ33ではCkを遅延しCk-1を生成し、同時に符号語を読み込みCkとする（ステップ4 2）。符号語ケース検出装置35ではCk-1のケースを表1に従って検出し（ステップ4 3）、Caseとして状態演算器34に出力をし、Ck-1を符号化した状態Skを式1に従って演算出力をする（ステップ4 4）。

【0073】

アドレス生成36ではCk-1とSkとから復号テーブル37のテーブルアドレスを

生成し、復号テーブル37から出力データ語をデータ復号する（ステップ45）。この操作をデータの終了まで繰り返す（ステップ46）、つまりデータ終了でない場合（ステップ46でNの場合）は、ステップ42に戻り、データ終了の場合（ステップ46でYの場合）は処理を終了する。

【0074】

図15が図13の復調器に好適な復号テーブルの構成例の一部を示す図である。入力のCk-1と後続符号語の状態Skによって、出力符号語Dk-1が出力される。図13のアドレス生成部では図15に示す復号テーブルを構成するROMテーブルのアドレスを生成することによって、Dk-1を出力可能である。

【0075】

次に補助情報の復号について説明をする。図13に示した補助情報復号器38の構成例として図18のような構成が考えられる。ここで、セクタ情報は記録ブロックの区切りを示す信号であり、例えば同期検出回路で特定パターンの検出や、復号テーブルに後続の図示せぬ信号処理回路によって検出出力が可能である。後続の回路を用いる場合検出に必要となる時間遅延は時間遅延を補助情報復号器に付加する事で補償が可能である。

【0076】

さて、入力ビット列はビット単位のレジスタ50に加えられ、例えば12Tが最大ランとした場合は11ビット長0が連続することを加算器51で検出し、12Tの出現数をカウンタ52によって個数をカウントし、比較器53にて基準値54と比較をして、基準値を超えた場合1を出力する。基準値54は誤りビットが発生した場合に対処するもので所定の値をあらかじめ設定することで、誤りの除去が可能である。

【0077】

このように、図18によれば記録ブロック単位で最大ランが11Tと変調がなされているか、12Tとなされているかを検出することが可能である。

【0078】

なお、補助情報の復号はこれに限られたものではなく、式1を基にした演算によって、12Tが出現したことを検出することによっても可能であることは明ら

かである。

【0079】

次に、上述した変調方式を用いて重畠する補助情報を使用したアプリケーションの形態において本発明の好適な実施例を説明する。基本的には図19に示すように、記録媒体に記録する入力メインデータ語とともに、補助情報を変調器1に入力し、変調器1では変調時に補助情報が重畠されて、出力符号語ビット列を作成し、それを記録媒体に記録する。この方法によればどのような補助情報も記録できる。

【0080】

この記録媒体が例えば、50M b p sのデータレートで記録可能なもので、記録セクタは、例えばディジタル情報信号の2048バイトであるとすると、約3k b p s余りの補助データを記録することができる。このレートでは、比較的低レートの情報記録が実現性が高い。例えばH. 261やH. 263、MPEG4などに準拠した画像符号化情報や、H. 723やAACなどに準拠した音声符号化情報、さらには、副映像としてDVDなどのようにビットマップデータの文字情報を量子化やランレンジス符号化した情報を記録することや、ATSCなどのデジタル放送に使用されている文字コード情報などのクローズドキャプション情報などもこのレートで記録するのに適している。

【0081】

また、これらの画像や音声、文字の情報だけでなく、コンテンツ情報に関連したURLアドレスの情報、すなわち、記録媒体に記録されている情報データに対して、所定の部分ごとに、コンテンツ情報が記述されている情報体の名称、もしくはURLなどのアドレス情報をリンクして所定のフォーマット構造体に記録し、コンテンツ情報を表示するときにファイルネームもしくはインターネットアドレスをアクセスして得られる情報を表示するなどの形態も考えられる。

【0082】

フォーマット構造体は、URLなどの名称を示すアドレスを文字コードなどで記録するために、その文字数を8ビット程度、その後にアドレスを示す文字を記述することで実現できる。

【0083】

再生は図20のように入力符号語ビット列を復調器3に入力し、出力メインデータ語とともに補助情報を取り出せばよい。取り出された補助情報は補助情報を用いたアプリケーション再生器301にて補助情報を再生し、その情報は、メインデータに影響する補助情報を用いたアプリケーション起動器302において起動される。

【0084】

メインデータに影響する補助情報を用いたアプリケーションとは、例えば、

- (1) メインデータが暗号化されており補助情報から生成した鍵をもとに暗号を解く
- (2) メインデータ再生データに対して、補助情報再生データをスーパーインポーズやミキシングしたり、特定のデータを書き換えたりする
- (3) メインデータの再生や記録に関する機能に対して補助情報からのデータが影響する
- (4) メインデータの著作権や管理番号などのIDを補助情報として記録しメインデータを保護管理する

などの動作が含まれる。なお、この図20ではメインデータに影響を及ぼすアプリケーションとして記述してあるが、まったくメインデータと独立した情報であっても有効である。本発明の方式で、このような補助情報を記録することにおいて、もっとも大きな利点は、メインデータの中身を解析してデータの中身を構造展開する前に、復調時にその補助データを先に知ることができる点にある。

【0085】

次に、補助情報を暗号の鍵に関する情報として使用する実施例を説明する。図21は暗号化データの記録（伝送）装置、記録媒体（伝送路、伝送媒体）、再生（受信）装置例を示したものである。補助情報401は直接暗号化の鍵にすることも可能であるが、セキュリティを向上するために、暗号鍵の元（第1の鍵のものとなる情報402）として使用することとし、暗号化装置403にて暗号化された第1の鍵のものとなる情報410に変換する際に一方向性関数404を使用する。暗号化するコンテンツ情報405は補助情報401（暗号鍵の元402）から一方向性の関数406を用いて第1の鍵418を作成し、その第1の鍵41

8を用いて暗号化装置407にて暗号化される。

【0086】

一方向性関数とは、一方向性ハッシュ関数とも表現でき、関数 h とその定義域のある値 x が与えられて $h(x) = h(y)$ となるような y を求めることが困難な関数のことである。コンテンツはMPEGなどの所定の圧縮方式によって圧縮された後、DESなどの暗号化を用いる。DES暗号化方式は1977年にアメリカ連邦政府標準に採用されたもので代表的な共通鍵暗号化方式で56ビットの鍵を用いて64ビット単位で暗号化復号化を行うブロック暗号化方式である。暗号化は64ビットの平分を32ビットづつに分割して転置、置換、非線型関数、排他的論理和により構成されている。例えばDESの場合、暗号化鍵は56ビット程度である。

【0087】

従って一方向性関数の出力ビット数が56ビットになるような補助情報は、例えば図22のようにさまざまなIDから例えば排他的論理和計算で求めるようにしておく。この補助情報は、一方向性関数の内容が公開されていることを前提とするならば、記録媒体に記録する場合、もしくは伝送路に伝送する場合、何らかの隠蔽されている状態で記録（伝送）するのが望ましい。そこで、この補助情報は、本発明の変調を用いて、単純には読み出しや改ざんが不可能な状態で記録する。補助情報は、例えば、ひとつもしくは複数の国、地域、空間を定義したリージョンに関する情報、個人の識別IDに関する情報、複数人のグループを識別する識別IDに関する情報、レーティングに関する情報、機器メーカーの識別IDに関する情報、コンテンツプロバイダーの識別IDに関する情報、時間に関する情報、コンテンツオーサリング者に関する情報、再生機器の固有IDに関する情報、接続機器の固有IDに関する情報、コンテンツの記録されたメディアの固有IDに関する情報、コンテンツを識別するIDに関する情報、課金に関する情報のうち、ひとつもしくは複数の情報である。これらの補助情報を用いて、全てのデータを図22のように排他的論理和を用いて、各種補助情報から、統合化補助情報を作成し、その値を、変調器1へ重畳する補助情報として記録する。

【0088】

再生側または受信側では、図20に示すように入力符号語ビット列から復調器

3を通して、統合化補助情報（図21の補助情報408）を検出し、この情報を一方向性関数409を用いて鍵を生成する。この鍵で、同じく伝送されてきた暗号化された第1の鍵のもとになる情報410を復号装置411にて復号する。この結果、生成された第1の鍵のもとになる情報412を、この情報を一方向性関数413を用いて第1の鍵414を生成する。第1の鍵414を用いて、同じく伝送されてきた暗号化されたコンテンツ情報415を復号装置416にて復号化する。これによってコンテンツ417を再生することが可能となる。

【0089】

なお、上述した鍵のもとになる統合化された補助情報408は、統合化せずに、全てを記録しても良い。また、これらのデータは、記録媒体のリードインの部分に重畠して記録しておくなど、記録媒体の一部に記録してもよい。また、プログラムごとにその先頭部分に存在する複数のセクターに記録してもよい。

【0090】

この実施例で用いる各種IDなどの補助情報の、国や地域や空間を定義したりージョンに関する情報、個人の識別IDに関する情報、複数人のグループを識別する識別IDに関する情報、レーティングに関する情報、機器メーカーの識別IDに関する情報、コンテンツプロバイダーの識別IDに関する情報、時間に関する情報、コンテンツオーサリング者に関する情報、コンテンツを再生する再生機器の固有IDに関する情報、接続機器の固有IDに関する情報、コンテンツの記録されたメディアの固有IDに関する情報、コンテンツを識別するIDに関する情報、課金に関する情報それぞれについて具体的な情報について説明する。

【0091】

リージョンに関する情報とは、世界の地域を例えば、TVシステムの違いによってNTSC、PAL、SECAMと3つに分けても良い。また、地域をおおきく6個程度に分けても良い。また、国ごとに分けても良い。また国の中でも地方ごとに分けても良い。また、国や地域でなく飛行機の機内におけるコンテンツの再生を考慮して、飛行機内エリアを設けても良い。個人の識別IDに関する情報とは、個人しか知らない暗証番号でもよい。また、個人にあらかじめ与えられた識別番号でもよい。

【0092】

また、クレジットカードなどの暗証番号や登録番号でもよい。また、肉体的な特徴（指紋、瞳のアイリスパターン、DNA）から生成した情報番号でもよい。複数人のグループを識別する識別IDとは、家族を識別する番号でもよい。また、任意の仲間を識別する番号でも良い。また、クラブやチームを認識する番号でも良い。

【0093】

また、マンションやアパートなどの建物に住む住人のグループを識別する番号でも良い。レーティングに関する情報とは、暴力やセクシャルなシーンのレベルをあらわす番号でもよい。また、そのシーンを見ることのできる権利をもつレベルの番号であっても良い。

【0094】

また、コンテンツを再生する人の年齢から計算される値であっても良い。機器メーカーの識別IDとはメーカーごとに固有のIDを定義してそのIDを用いても良い。

【0095】

また、例えば会社名や所属団体名などの名称からアスキーコードに変換して上位56ビットを使用しても良い。コンテンツプロバイダーの識別IDとは、コンテンツを供給する映画会社ごとに固有のIDを定義してそのIDを用いても良い。

【0096】

また、例えば名称からアスキーコードに変換して上位56ビットを使用しても良い。時間に関する情報とは、再生期限や記録年月日を記録しても良い。また、年号や月、時間を所定の関数で数字化して、所定の数以下の場合”0”を、所定の数以上である場合には”1”を情報としても良い。コンテンツオーサリング者に関する情報とは、記録編集するひとの個人IDでもよい。

【0097】

また、あらかじめ記録してあるパッケージを作成する場合においての、コンテンツを作成（編成、加工）する人、もしくは会社のIDであっても良い。再生機器の固有IDとは、プレーヤーにシリアル番号をつけてその番号を使用してもよい。

接続機器の固有ID情報とは、バスを接続して相手と相互認証した場合に接続された相手の機器の種類、もしくはシリアル番号などを受信してそのなかから許可されている番号を私用しても良い。

【0098】

メディアの固有IDとは、記録するメディアに簡単には改ざんされない方法で固有のIDをあらかじめ記録しておいて、そのIDを記録する前に記録器が検出して、そのID番号を使用しても良い。固有のIDは適当な数にひとつついている値でも、シリアル番号でもよい。コンテンツを識別するIDとは、コンテンツ、例えば音楽の1曲、ビデオの映画1本に1つ固有のIDを設定し、そのID番号を用いても良い。課金に関する情報とは、所定のプログラムに対して正当な課金をしている場合に、課金を行ったプログラムの固有IDを使用しても良い。

【0099】

また、正当な課金をしている個人や家族を識別するIDを用いても良い。また、課金している場合のみ、特定の暗証番号を発行してその番号を使用しても良い。

【0100】

また、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定する指示情報を補助情報に記録しておくことで、鍵の情報、もしくは鍵の元になる情報を上記の方法で複数個用意して、その複数この鍵を特定する例えば番号を1からN（Nは自然数）までを、各セクターに補助情報として記録しておき、どの暗号鍵が有効かを示すことも可能である。

【0101】

この場合、暗号鍵特定をする情報は、そのセクターを読み終えたときに確定するので、1セクター遅延した状態で記録しておくことが必要である。

【0102】

次に、補助データを著作権に関する情報、データを記録したメディアが正当メディアであることを示す情報として使用する場合の実施例を説明する。補助情報には所定の認証データを記録しておく。認証データは例えば著作権者の名前、会社名、オーサーリングを行ったスタジオ名をアスキー文字で記録する。もしくはそれらを特定するIDコードをバイナリー化しておくなどで、たとえば32ビット

ト程度で構成してもよい。

【0103】

またメディアが正当なものであるかどうかを示す情報として例えば、公開鍵暗号方式を用いた認証方式を用いて、例えば署名情報は、コンテンツの正当性を示すもので、ハッシュ関数によって作成されたメッセージダイジェストに、著作権者の秘密鍵を用いて、一般的な署名方式（RSA署名、DSS署名）で作成する。これらの方法を用いた実施例を図23、図24に示す。

【0104】

図23では、まず読み出し専用記録媒体501に記録された符号語ビット列が、正当な記録器502に入力される。正当な記録器502では、符号語ビット列を復調器503によって、メインデータと補助情報を検出する。さらにこの補助情報をそのまま保持するように再度変調器504にその補助情報を入力し、メインデータとともに複製記録媒体505に記録する。

【0105】

一方正当な再生器506では復調器507によって、メインデータと補助情報を検出する。ここでの補助情報は正当な記録器502によって記録されたものであるので正当な補助情報が検出され、正当性判定器508においては、正当な認証データが記録されていることが確認される。確認結果はOKであれば、記録再生器（もしくは再生器）509へ再生許可を示す信号が送信され、記録再生器（もしくは再生器）509から出力により表示器510に再生表示される。

【0106】

一方、図24のように不正な記録器512によって複製記録媒体515が作成される場合、不正な記録器512には復調器513に補助情報を検出する仕組みが存在しないので、複製された複製記録媒体515には正当な補助情報が記録されない。しかるにその不正な複製記録媒体515を正当な再生器506にて再生しようとすると、正当性判定器508では、不正であることが判定されNGの信号が、記録再生器（もしくは再生器）509へ送信される。記録再生器（もしくは再生器）509で再生不許可NGの信号を受信すると再生を停止する。

【0107】

なお、ここで説明は再生制御に関して、記述したが、これらの正当性を判定した上で記録の制御を行っても良い。その場合、補助情報には、記録を何回許可するかの回数情報を記録しても良い。例えばCGMSなどのCopyFree、OnceCopy、NeverCopyなどの状態を示す情報を補助情報に記録し、正当な認証が行われた場合には、そのCGMSを検出して、CopyFreeならば、複製記録を許可し、Once CopyならばCGMSをNeverCopyの状態換えてから複製記録を許可し、NeverCopyであれば複製を不許可とするような記録制御を行うことも可能である。

【0108】

次に補助情報が、アクセスのためのアドレスに関する情報である場合の実施例を説明する。動作としては電子データを、あらかじめ所定の単位で、例えばセクター単位で本来の再生順番とは違う順番で配置して記録する。セクターごとに本来の再生順番で再生するための次のセクター部分の先頭位置を示す情報を補助情報として記録再生し、その情報に従って次のセクター部分へジャンプしながらセクターごとに本来の再生順番で記録再生することができる。

【0109】

まず、図25、図26、図27、表2を参照して本発明の概念を説明する。記録媒体にはMPEGなどの圧縮方式により、オーディオ、ビデオが圧縮され多重化されて記録されている。MPEGは幾つかの技術を組み合わせて作成されている。入力画像は動き補償器で復号化した画像と、入力画像の差分を取ることで時間冗長部分を削減する。予測の方向は、過去、未来、両方からの3モード存在する。またこれらは16画素×16画素のMB（マクロブロック）ごとに切り替えて使用できる。予測方向は入力画像に与えられたピクチャタイプによって決定される。過去からの予測と、予測をしないでそのMBを独立で符号化する2モード存在するのがPピクチャーである。また未来からの予測、過去からの予測、両方からの予測、独立で符号化する4モード存在するのがBピクチャーである。そして全てのMBが独立で符号化するのがIピクチャーである。

【0110】

動き補償は、動き領域をMBごとにパターンマッチングを行ってハーフペル精度で動きベクトルを検出し、動き分だけシフトしてから予測する。動きベクトルは

水平方向と垂直方向が存在し、何処からの予測かを示すMC(Motion Compensation)モードとともにMBの付加情報として伝送される。Iピクチャから次のIピクチャの前のピクチャまでをGOP(Group Of Picture)といい、蓄積メディアなどで使用される場合には、一般に約15ピクチャ程度が使用される。ここでは圧縮データは、ビデオ1GOPとそのビデオの再生時刻に対応するオーディオのデータが多重化されている状態で、所定の1単位の論理構造をもたせる。それをここではセルということにする。

【0111】

このセルは本来の再生順番で図25に示すように再生されて、その番組が時間的に連続して再生されるものである。その順番を図25や図26tのように順番を換えて記録する。図25は順方向に1セルジャンプ、逆方向に2セルジャンプ、の動作をいれたものである。図26は順方向に2セルジャンプ、逆方向に3セルジャンプ、の動作を入れたものである。いくつのセルをジャンプすれば次の本来の再生順番のセルになるかの情報を表2のように3ビットのコードワードで示す。

【0112】

【表2】

補助情報コードワード	前方ジャンプ	後方ジャンプ
000	0	0
001	1	0
010	2	0
011	3	0
100	0	1
101	0	2
110	0	3
111	0	4

【0113】

例えば、000の場合はジャンプをせずに、そのまま次のセルへ再生を続けることを意味し、001の場合には前方へ1セルジャンプする、100の場合には後方へ1セルジャンプすることを意味する。この3ビットコードワードを、現在再生しているセルの補助情報として記録する。再生器はこの補助情報を検出して、コードを取り出し、そのジャンプ情報に従ってセルをジャンプすれば、本来の再生順番でコンテンツを再生することができる。

【0114】

もし、図24に示した不正な記録器512を用いて記録媒体501を複製したり、不正な再生器を用いて、この記録媒体のデータを再生しようとすると、補助情報による再生順番の制御ができないために、再生順番が本来の順番とは違った順番で再生されてしまう。

【0115】

次に図28を参照して本発明のオーディオやビデオデータに対して好適な再生装置の実施例を説明する。記録媒体601には、前述した再生順番を本来の順番

とは違った順番で記録してある。また、そのセル単位ごとに、次はどこへジャンプすればよいかが指示されている補助情報を、セルごとに記録してある。データ読み出し器602ではデータを読み出し復調器603に伝送する。復調器603ではメインデータをMPEGデコーダ604に、補助情報をジャンプ先アドレス計算器605へ伝送する。MPEGデコーダ604ではその始めのセルのコンテンツをMPEG復号して表示器606へ伝送する。表示器606では画像はモニターに、オーディオはスピーカーに伝送して、ビデオ、オーディオを再生する。

【0116】

一方、ジャンプ先アドレス計算器では補助情報のなかに含まれる、表2に示した3ビットのコードワードを検出し、そのコードワードに記述されている前方ジャンプ、および後方ジャンプのセル数から、カレントの読み出し器602の位置より、ジャンプ先アドレスを計算して、そのアドレス情報をデータ読み出し器602に伝送する。

【0117】

次に、図29を参照して、本発明のオーディオやビデオデータに対して好適な記録装置の実施例を説明する。ジャンプ先アドレス発生器701では、セルのデータ配置を変更するために必要なジャンプ先アドレスを発生する。そのジャンプ先情報は、表1のコードワードに変換して変調器702に伝送する。変調器702では、伝送されたジャンプ先情報を、セクターごとに補助情報として記録する。コンテンツデータはMPEGエンコーダ704に伝送される、MPEGエンコーダ704では伝送されたコンテンツを圧縮符号化し、セルごとにデータ配置変更器705へ伝送する。データ配置変更器705は、ジャンプ先アドレス発生器701からのジャンプ先情報を用いて、再生順番が本来の順番とは違った順番でセルを出力し、データ書き込み器706へ伝送する。データ書き込み器706では再生順番が本来の順番とは違った順番で記録媒体707に記録する。また、ネットワークでの伝送に適した所定のフォーマットに変換してネットワークを介して伝送したり、デジタル放送（網）を介してユーザに伝送することができる。

【0118】

【発明の効果】

以上述べたように、本発明によれば、DSV制御が可能な符号語の最小ラン長が3T、最大ラン長が11Tまたは12Tまたは13Tまたは14Tに制限可能な符号化テーブルにおいて、符号語の記憶領域を元の性能を損なうことなく低減することが可能であり、さらに補助情報の挿入の如何にかかわらず同一の復調器での復調が可能となり、また、補助情報を主情報に重畠することができ、この補助情報を用いて、暗号鍵情報、暗号鍵の元になる情報、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定する指示情報、国や地域や空間を定義したリージョンに関する情報、個人の識別IDに関する情報、複数人のグループを識別する識別IDに関する情報、レーティングに関する情報、機器メーカーの識別IDに関する情報、コンテンツプロバイダーの識別IDに関する情報、時間に関する情報、コンテンツオーサリング者に関する情報、コンテンツを再生する再生機器の固有IDに関する情報、接続機器の固有IDに関する情報、コンテンツの記録されたメディアの固有IDに関する情報、コンテンツを識別するIDに関する情報、課金に関する情報、再生制御に関する情報、アクセスのためのアドレスに関する情報、記録制御に関する情報、コンテンツ情報に関連したURLアドレスの情報、文字の情報、副映像情報、音声情報、著作権に関する情報、データを記録したメディアが正当メディアであることを示す情報を、単純には読み出しや改ざんが不可能な状態、即ち、セキュリティの高い状態で記録媒体に記録することができるという利点を有する。

【0119】

また、本発明の方式では、メインデータの中身を解析してデータの中身を構造展開する前に、復調時にその補助データを先に知ることができるので、暗号化されたデータ上に暗号を解かずして読み出せる情報記録形態を実現することができる。また、この補助情報の重畠において主データの劣化を伴うことは無いという利点を有する。

【0120】

また、本発明の補助情報再生を伴うデータ再生方法や装置においては、補助情報を検出し、検出された補助情報を用いて、暗号鍵の生成、暗号鍵もしくは暗号鍵の元になる情報を特定、リージョンやレーティングによる再生制御、識別IDや記録再生制御情報による記録再生制御、アクセスのためのアドレスの決定、コンテ

ンツ情報に関連したURLアドレスへのアクセス、文字や副映像や映像音声情報の再生、正当メディアであるかどうかの認証を行う手段のうち、ひとつもしくは複数の手段を具備するようにしたので、不正な記録器を用いて記録媒体を複製したり、不正な再生器を用いて本発明の記録媒体のデータを再生しようとすると、補助情報による記録再生の制御ができないなどの機能を持たすことが可能となるので、不正機器や不正記録媒体を用いた著作権侵害を好適に防止する再生システムを構築することが可能となるという利点を有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の変調装置の実施例を示すブロック図である。

【図2】

本発明の変調装置の詳細な構成を示すブロック図である。

【図3】

従来の符号化テーブルの構成である。

【図4】

従来の符号化テーブルの構成である。

【図5】

従来の符号化テーブルの構成である。

【図6】

従来の符号化テーブルの構成である。

【図7】

従来の符号化テーブルの構成である。

【図8】

本発明による符号化テーブルの構成例である。

【図9】

本発明による符号化テーブルの構成例である。

【図10】

本発明による符号化テーブルの構成例である。

【図11】

本発明による符号化テーブルの構成例である。

【図12】

本発明による符号化テーブルの構成例である。

【図13】

本発明の復調装置の実施例である。

【図14】

本発明の復調方法の実施例を示すフローチャートである。

【図15】

本発明の復調装置に用いる復号テーブルの構成例である。

【図16】

補助情報の挿入方法を説明するための図である。

【図17】

D S Vの制御法を説明するための図である。

【図18】

本発明の補助情報の復号器の動作例を説明するための図である。

【図19】

本発明の補助情報を用いて、副情報を記録する変調器のブロック図である。

【図20】

本発明の補助情報を用いて、副情報を再生する復調器のブロック図である。

【図21】

本発明の補助情報を用いて、暗号化する暗号化システムのブロック図である。

【図22】

本発明の各種補助情報を用いて、鍵の元になる情報を生成するシステムのブロック図である。

【図23】

本発明の補助情報を用いて、記録媒体の正当性を検出するシステムのブロック図である。

【図24】

本発明の補助情報を用いて、記録媒体の正当性を検出するシステムのブロック

図である。

【図25】

再生順番制御の概念説明図である。

【図26】

再生順番制御の概念説明図である。

【図27】

再生順番制御の概念説明図である。

【図28】

本発明の補助情報を用いて、再生順番制御を行う再生器システムのブロック図である。

【図29】

本発明の補助情報を用いて、再生順番制御を行う記録器システムのブロック図である。

【符号の説明】

1 … 変調装置、

2 … 記録媒体、

1 2 … フォーマット部、

1 3 … 8 - 1 5 変調部、

1 4 … N R Z I 変換回路、

1 5 … 記録駆動回路、

2 1 … 伝送符号部、

2 2 … 伝送媒体、

1 0 0 … 符号語選択肢有無検出回路、

1 1 0 … 符号化テーブルアドレス演算部同期語生成部、

1 2 0 … 符号化テーブル、

1 3 0 、 1 3 2 … D S V 演算メモリ、

1 3 1 、 1 3 3 … パスメモリ、

1 4 0 … 絶対値比較部、

1 5 0 … メモリ制御符号化出力部、

3 0 …復調器（N R Z I 復調）、

3 1 …同期検出回路、

3 2 …シリアルパラレル変換器、

3 3 …ワードレジスタ、

3 4 …状態演算器、

3 5 …符号語ケース検出装置、

3 6 …アドレス生成部、

3 7 …復号テーブル、

3 8 …補助情報復号器、

5 0 …レジスタ、

5 1 …加算部、

5 2 …カウンタ、

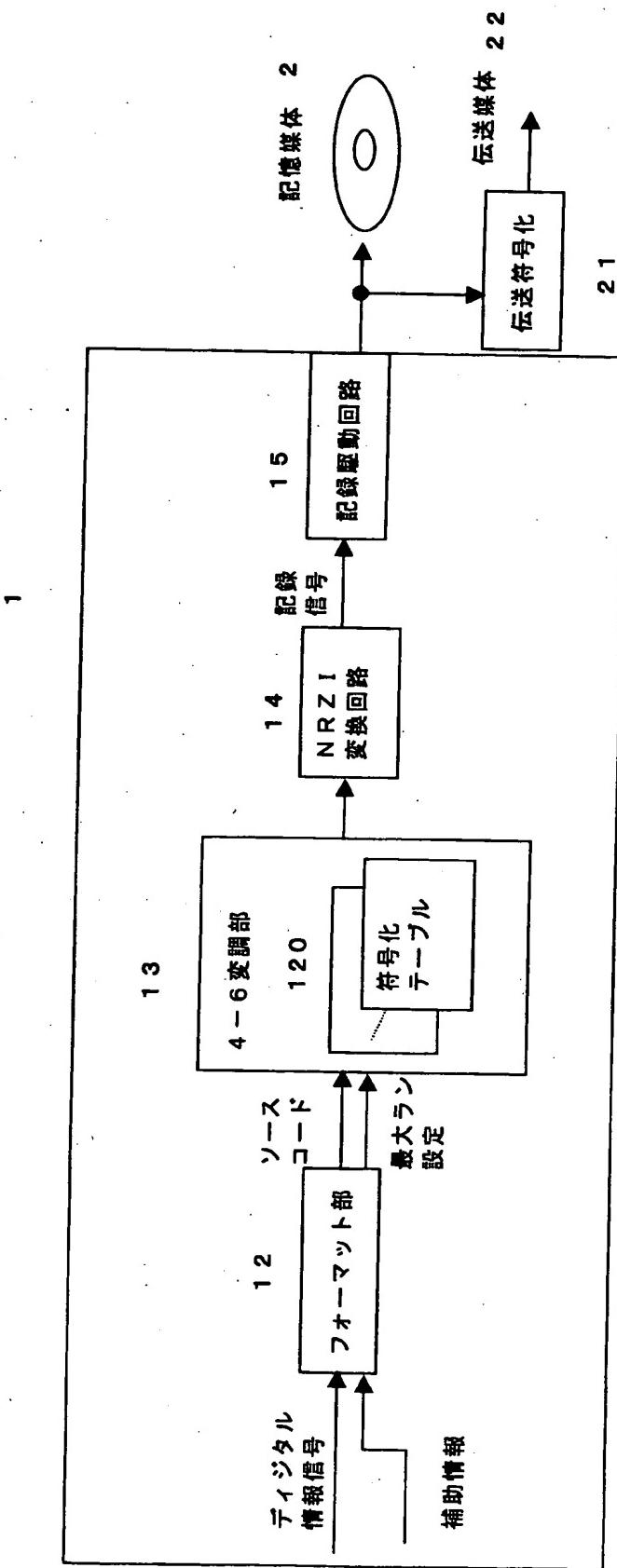
5 3 …比較部、

5 4 …基準値、

特2001-013313

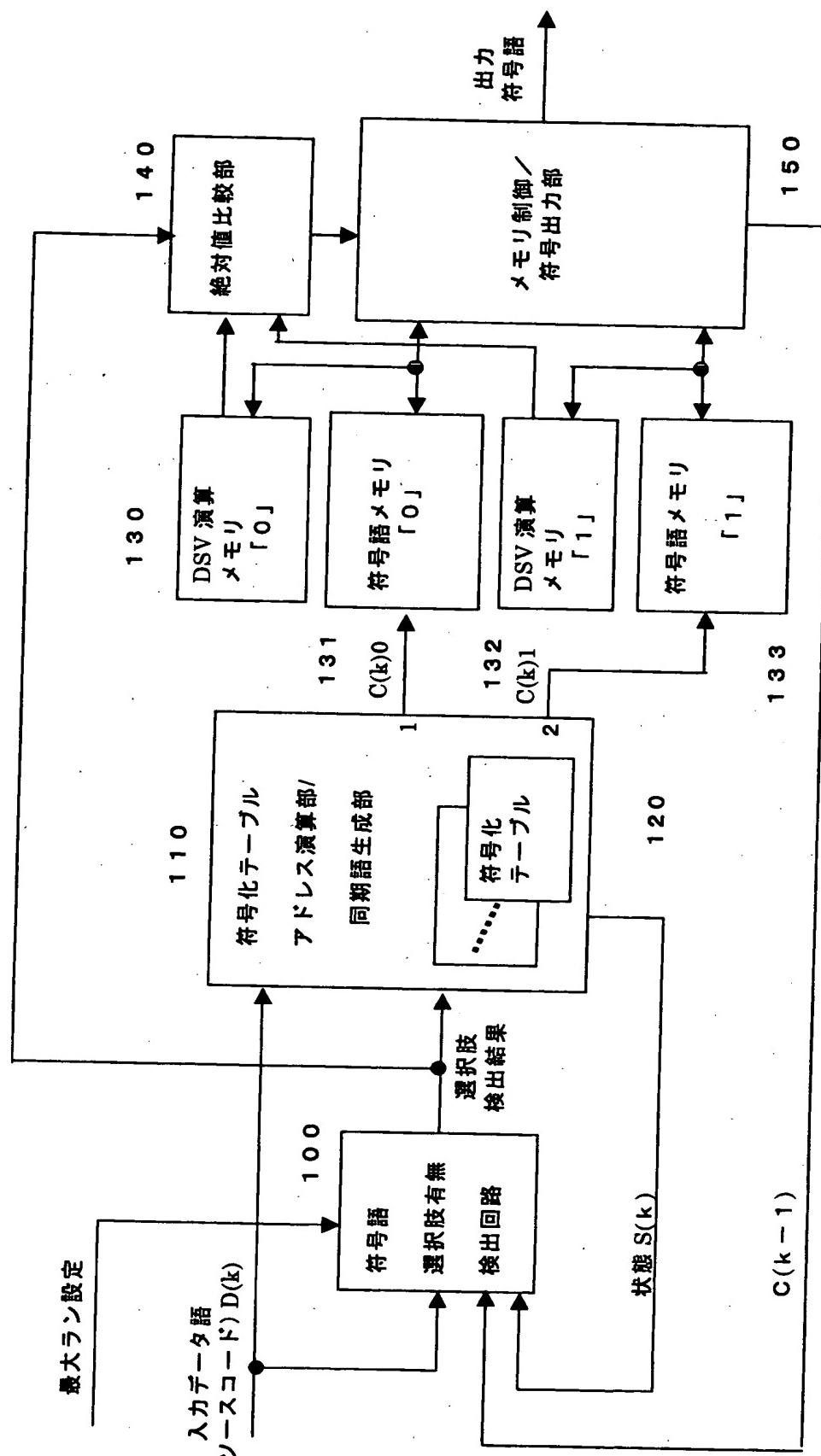
【書類名】 図面

【図1】



特2001-013313

【図2】



[図3]

入力番	符号化テーブル要素1			符号化E-7/A要素2			符号化E-7/A要素3			符号化E-7/A要素4			符号化E-7/A要素5			符号化E-7/A要素6		
	状態情報S=0			状態情報S=1			状態情報S=2			状態情報S=3			状態情報S=4			状態情報S=5		
	符号名	符号値	S+1	符号名	符号値	S+1	符号名	符号値	S+1	符号名	符号値	S+1	符号名	符号値	S+1	符号名	符号値	S+1
0	32	00000000100000	4	4224	0010000010000000	4	32	0000000000000000	4	40058	0010000000000000	4	8284	0100100001000100	4	16858	1000010000000000	4
1	32	00000000100000	5	4224	0010000010000000	3	32	0000000000000000	5	40059	0010000000000000	5	9284	0100100001000100	5	16858	1000010000000000	5
2	33	00000000100000	0	1025	0000100001000001	0	33	0000000000000001	0	4881	0010010001000101	0	8353	0100100001000101	0	16854	1000010000000000	1
3	33	00000000100000	1	1025	0000100001000001	1	33	0000000000000001	1	4881	0010010001000101	1	8353	0100100001000101	1	16854	1000010000000000	1
4	36	00000000100000	-1	1025	0000100001000001	-1	36	0000000000000001	-1	4840	0010010001000100	1	9360	0100100001000100	1	16854	1000010000000000	4
5	36	00000000100000	3	1026	0000100000000010	2	36	0000000000000010	3	4840	0010010001000100	3	9340	0100100001000100	3	16854	1000010000000000	5
6	36	00000000100000	4	1021	0000100000000010	3	36	0000000000000010	4	4840	0010010001000100	4	8380	0100100001000100	4	16855	1000010000000001	0
7	36	00000000100000	5	1026	0000100000000010	1	36	0000000000000010	5	4840	0010010001000100	5	9360	0100100001000100	5	16855	1000010000000001	1
8	64	00000000100000	1	1026	0000100000000010	3	64	0000000000000000	3	4875	0010010001000100	1	9284	0100100001000100	1	16852	1000010000000000	1
9	64	00000000100000	3	1026	0000100000000010	4	64	0000000000000000	3	4876	0010010001000100	3	9284	0100100001000100	3	16852	1000010000000000	3
10	64	00000000100000	4	1026	0000100000000010	5	64	0000000000000000	4	4875	0010010001000100	4	8704	0100100001000100	4	16912	1000010000000100	4
11	64	00000000100000	5	1026	0000100000000010	1	64	0000000000000000	5	4876	0010010001000100	5	8704	0100100001000100	5	16912	1000010000000100	5
12	576	0000010000000000	1	1032	0000100000000000	3	576	0000010000000000	1	4877	0010010001000100	1	16392	1000000000000000	1	16913	1000010001000100	0
13	576	0000010000000000	3	1032	0000100000000000	4	576	0000010000000000	3	4877	0010010001000100	3	16392	1000000000000000	3	16913	1000010001000100	1
14	576	0000010000000000	4	1032	0000100000000000	5	576	0000010000000000	4	4877	0010010001000100	4	16392	1000000000000000	4	16914	1000010001000100	1
15	576	0000010000000000	5	1033	0000100000000001	0	576	0000010000000000	5	4877	0010010001000100	5	16392	1000000000000000	5	16914	1000010001000100	2
16	73	0000000010010001	0	1033	0000100000000001	1	73	0000000010010001	0	4825	0010010001000101	0	16401	1000000000000001	0	16914	1000010001000100	3
17	73	0000000010010001	1	4132	0010000010010001	1	73	0000000010010001	1	4825	0010010001000101	1	16401	1000000000000001	1	16914	1000010001000100	1
18	274	0000000010010010	1	4132	0010000010010010	3	274	0000000010010010	1	4824	0010010001000101	1	16401	1000000000000001	1	16914	1000010001000100	1
19	274	0000000010010010	2	4132	0010000010010010	4	274	0000000010010010	2	4825	0010010001000101	2	18402	1000000000000000	2	16914	1000010001000100	4
20	274	0000000010010010	3	4132	0010000010010010	5	274	0000000010010010	3	4826	0010010001000101	3	16402	1000000000000000	3	16914	1000010001000100	5
21	137	0000000010001001	0	1041	0000100000000001	0	137	0000000010001001	0	4941	0010010001000101	0	16401	1000000000000001	0	16912	1000010001000100	0
22	137	0000000010001001	1	1041	0000100000000001	1	137	0000000010001001	1	4941	0010010001000101	1	16393	1000000000000000	1	16912	1000010001000100	1
23	146	0000000010010010	1	1042	0000100000000001	1	146	0000000010010010	1	4842	0010010001000101	1	16418	1000000000000000	1	16930	1000010001000100	1
24	146	0000000010010010	2	1042	0000100000000001	2	146	0000000010010010	2	4842	0010010001000101	2	16418	1000000000000000	2	16930	1000010001000100	2
25	146	0000000010010010	3	1042	0000100000000001	3	146	0000000010010010	3	4842	0010010001000101	3	16418	1000000000000000	3	16930	1000010001000100	3
26	292	0000000010001001	0	1055	0000100000000000	1	292	0000000010001001	0	4844	0010010001000100	1	9348	0100100001000100	1	16832	1000010001000100	1
27	292	0000000010001001	3	1056	0000100000000000	3	292	0000000010001001	3	4844	0010010001000100	3	9348	0100100001000100	3	16832	1000010001000100	3
28	292	0000000010001001	5	1056	0000100000000000	4	292	0000000010001001	5	4844	0010010001000100	5	9348	0100100001000100	4	16832	1000010001000100	4
29	145	0000000010010001	0	1067	0000100000000001	0	145	0000000010010001	0	4873	0010010001000100	0	8381	0100100001000100	0	16961	1000010001000100	1
30	145	0000000010010001	1	1067	0000100000000001	1	145	0000000010010001	1	4873	0010010001000100	1	9361	0100100001000100	1	16960	1000010001000100	3
31	145	0000000010010001	2	1067	0000100000000001	2	145	0000000010010001	2	4873	0010010001000100	2	9361	0100100001000100	2	16960	1000010001000100	3
32	290	0000000010001001	1	1058	0000100000000000	1	290	0000000010001001	1	4874	0010010001000100	2	8362	0100100001000100	2	16960	1000010001000100	4
33	290	0000000010001001	2	1058	0000100000000000	2	290	0000000010001001	2	4874	0010010001000100	3	9362	0100100001000100	3	16961	1000010001000100	1
34	290	0000000010001001	3	1058	0000100000000000	3	290	0000000010001001	3	4874	0010010001000100	3	9362	0100100001000100	3	16961	1000010001000100	0
35	548	0000000010010001	1	1088	0000100000000000	4	548	0000000010010001	0	4860	0010000001000100	1	9345	0100100001000100	1	16964	1000010001000100	1
36	548	0000000010010001	3	1060	0000100000000000	3	548	0000000010010001	3	4860	0010000001000100	3	9345	0100100001000100	3	16964	1000010001000100	4
37	548	0000000010010001	4	1060	0000100000000000	4	548	0000000010010001	4	4860	0010000001000100	4	9346	0100100001000100	2	16964	1000010001000100	5
38	548	0000000010010001	5	1060	0000100000000000	5	548	0000000010010001	5	4860	0010000001000100	5	9346	0100100001000100	4	16964	1000010001000100	2
39	548	0000000010010001	1	1069	0000100000000000	1	548	0000000010010001	1	4860	0010000001000100	1	9346	0100100001000100	3	16964	1000010001000100	1
40	65	0000000010001000	1	1068	0000100000000000	3	65	0000000010001000	1	4876	0010000001000100	3	9268	0100100001000100	4	16964	1000010001000100	4
41	66	0000000010001000	1	1069	0000100000000000	3	66	0000000010001000	0	4876	0010000001000100	2	8210	0100100001000100	2	16964	1000010001000100	5
42	66	0000000010001000	2	1068	0000100000000000	0	66	0000000010001000	0	4876	0010000001000100	3	9210	0100100001000100	3	16964	1000010001000100	5
43	66	0000000010001000	3	1068	0000100000000000	1	66	0000000010001000	1	4876	0010000001000100	4	8210	0100100001000100	4	16964	1000010001000100	1
44	650	0000000010001000	1	1069	0000100000000000	0	650	0000000010001000	0	4876	0010000001000100	5	9268	0100100001000100	5	16964	1000010001000100	0

【図4】

入力番	符号化ビット数=0			符号化ビット数=1			符号化ビット数=2			符号化ビット数=3			符号化ビット数=4			符号化ビット数=5			符号化ビット数=6					
	符号番	S+1	符号番	S+1	符号番	S+1	符号番	S+1	符号番	S+1	符号番	S+1	符号番	S+1	符号番	S+1	符号番	S+1	符号番	S+1	符号番			
50	578	000001001000010	3	1092	0000100010000100	4	578	0000100010000100	3	8338	0100000100100010	3	16450	100000001000000010	1	17469	10000000000000001	0						
51	584	0000010010010000	1	1092	0000100010010000	1	584	0000100010010000	1	8330	0100000100100000	3	18450	100000001000000010	1	17459	10000000000000001	1						
52	584	0000010010010000	3	1098	0000100010010000	5	584	0000100010010000	3	8320	0100000100100000	3	16450	100000001000000010	3	17410	100000000000000010	2						
53	684	0000010010010000	4	1098	0000100010010000	3	584	0000100010010000	4	8320	0100000100100000	4	16452	100000001000000010	4	17410	100000000000000010	2						
54	584	0000010010010000	5	1098	0000100010010000	5	584	0000100010010000	5	8320	0100000100100000	5	16452	100000001000000010	5	17410	100000000000000010	3						
55	585	0000010010010000	0	1098	0000100010010000	6	585	0000100010010000	0	8320	0100000100100000	0	16452	100000001000000010	0	17412	100000000000000010	1						
56	685	0000010010010001	1	1097	0000100010010001	0	585	0000100010010001	1	8201	0100000100100000	1	16452	100000001000000010	5	17412	100000000000000010	3						
57	34	0000000001000010	1	1097	0000100010010001	1	34	0000000001000010	2	8322	0100000100100000	2	16513	100000001000000010	0	17412	100000000000000010	4						
58	34	0000000001000010	2	1152	0000100010000000	5	34	0000000001000010	3	8322	0100000100100000	3	16513	100000001000000010	1	17412	100000000000000010	5						
59	34	0000000001000010	3	1152	0000100010000000	5	34	0000000001000010	4	128	0000000010000000	3	8320	0100000100100000	3	16514	100000001000000010	1	17418	100000000000000010	1			
60	128	0000000010000000	3	1152	0000100010000000	4	128	0000000010000000	4	128	0000000010000000	5	8320	0100000100100000	3	16514	100000001000000010	2	17416	100000000000000010	3			
61	128	0000000010000000	5	1153	0000100010000000	0	128	0000000010000000	5	8320	0100000100100000	4	128	0000000010000000	0	16450	100000001000000010	4	17416	100000000000000010	5			
62	128	0000000010000000	4	1153	0000100010000000	1	128	0000000010000000	4	8320	0100000100100000	4	128	0000000010000000	0	16450	100000001000000010	0	17418	100000000000000010	3			
63	128	0000000010000000	0	1154	0000100010000000	2	129	0000000010000000	1	8257	0100000100100000	0	16450	100000001000000010	0	17417	100000000000000010	0						
64	128	0000000010000000	1	1154	0000100010000000	2	129	0000000010000000	2	8258	0100000100100000	1	16450	100000001000000010	1	17417	100000000000000010	1						
65	130	0000000010000010	1	1154	0000100010000010	3	150	0000000010000010	1	8258	0100000100100000	2	16450	100000001000000010	5	17424	100000000000000010	0						
66	130	0000000010000010	3	1154	0000100010000010	4	150	0000000010000010	2	8258	0100000100100000	2	16410	100000001000000010	2	17424	100000000000000010	3						
67	130	0000000010000010	5	1154	0000100010000010	3	150	0000000010000010	3	8258	0100000100100000	3	16410	100000001000000010	3	17424	100000000000000010	4						
68	132	0000000010000010	1	1156	0000100010000010	4	132	0000000010000010	1	8228	0100000100100000	1	16416	100000001000000010	0	17416	100000000000000010	3						
69	132	0000000010000010	3	1156	0000100010000010	5	132	0000000010000010	3	8228	0100000100100000	3	16416	100000001000000010	5	17425	100000000000000010	0						
70	132	0000000010000010	4	1160	0000100010000010	1	132	0000000010000010	4	8228	0100000100100000	4	16510	100000001000000010	1	17425	100000000000000010	2						
71	132	0000000010000010	5	1160	0000100010000010	3	132	0000000010000010	5	8228	0100000100100000	5	16510	100000001000000010	5	17425	100000000000000010	1						
72	144	0000000010010000	1	1160	0000100010010000	4	144	0000000010010000	4	8260	0100000100100000	1	16510	100000001000000010	0	17426	100000000000000010	2						
73	144	0000000010010000	3	1160	0000100010010000	5	144	0000000010010000	4	8260	0100000100100000	3	16417	100000001000000010	0	17426	100000000000000010	3						
74	144	0000000010010000	4	1161	0000100010010001	0	144	0000000010010001	4	8260	0100000100100000	4	16530	100000001000000010	1	17440	100000000000000010	0						
75	144	0000000010010000	5	1161	0000100010010001	-1	144	0000000010010001	5	8260	0100000100100000	5	16530	100000001000000010	1	17440	100000000000000010	3						
76	256	0000000010000000	3	1168	0000100010000000	3	256	0000000010000000	5	8446	0100000100100000	3	16530	100000001000000010	2	17440	100000000000000010	4						
77	256	0000000010000000	5	1168	0000100010000000	4	256	0000000010000000	4	8446	0100000100100000	4	16530	100000001000000010	3	17440	100000000000000010	5						
78	256	0000000010000000	4	1168	0000100010000000	5	256	0000000010000000	5	8446	0100000100100000	4	16420	100000001000000010	0	17441	100000000000000010	0						
79	257	0000000010000001	0	1168	0000100010000000	5	257	0000000010000000	0	8321	0100000100100000	0	16420	100000001000000010	3	17441	100000000000000010	1						
80	257	0000000010000001	1	1169	0000100010000000	0	257	0000000010000000	1	8221	0100000100100000	1	16420	100000001000000010	1	17442	100000000000000010	2						
81	258	0000000010000001	3	1168	0000100010000000	1	256	0000000010000000	1	8221	0100000100100000	2	16446	100000001000000010	2	17442	100000000000000010	3						
82	258	0000000010000001	2	1170	0000100010000010	2	258	0000000010000010	3	8221	0100000100100000	3	16446	100000001000000010	3	17442	100000000000000010	3						
83	258	0000000010000001	3	1170	0000100010000010	3	258	0000000010000010	4	8221	0100000100100000	4	16446	100000001000000010	4	17442	100000000000000010	4						
84	264	0000000010000000	4	1170	0000100010000010	0	258	0000000010000010	3	8221	0100000100100000	3	16446	100000001000000010	3	17442	100000000000000010	3						
85	264	0000000010000000	3	1170	0000100010000010	1	258	0000000010000010	4	8221	0100000100100000	4	16446	100000001000000010	4	17442	100000000000000010	5						
86	264	0000000010000000	4	2057	0000100000000000	0	258	0000000010000000	1	8221	0100000100100000	5	16446	100000001000000010	0	17442	100000000000000010	6						
87	265	0000000010000000	5	2057	0000100000000000	1	258	0000000010000000	2	8221	0100000100100000	6	16446	100000001000000010	1	17442	100000000000000010	5						
88	265	0000000010000000	1	2057	0000100000000000	2	258	0000000010000000	3	8221	0100000100100000	7	16446	100000001000000010	2	17442	100000000000000010	6						
89	274	0000000010000000	1	2320	0001001000000000	1	258	0000000010000000	1	8221	0100000100100000	1	16457	100000001000000010	1	17474	100000000000000010	1						
90	274	0000000010000000	3	2320	0001001000000000	2	258	0000000010000000	2	8221	0100000100100000	2	16457	100000001000000010	2	17474	100000000000000010	2						
91	274	0000000010000000	4	2320	0001001000000000	3	258	0000000010000000	3	8221	0100000100100000	3	16457	100000001000000010	3	17474	100000000000000010	3						
92	274	0000000010000000																						

【図5】

符号化子-2-基準2		符号化子-3-基準3		符号化子-4-基準4		符号化子-5-基準5	
状態情報S-2		状態情報S-3		状態情報S-4		状態情報S-5	
状態情報S-0		符号語		符号語		符号語	
入力語	S+1	符号語	S+1	符号語	S+1	符号語	S+1
104 258	00000010100001	0	238 00000010100001	0	1376 01000010001001	0	16516 1000001000000000
105 269	00000010100001	1	2065 00000010100010	1	1379 01000010100010	1	16518 1000001000000000
108 513	00000010100001	0	2066 00000010100010	0	1378 01000010001001	0	16520 1000001000000000
107 513	00000010100001	1	2066 00000010100010	1	1379 01000010001001	1	16521 1000001000000000
109 514	00000010100001	0	2082 00000010100010	1	1349 01000010000010	1	16520 1000001000000000
108 514	00000010100001	1	2082 00000010100010	2	1349 01000010000010	2	16520 10000010001000
110 514	00000010100001	0	2084 00000010100010	3	1349 01000010000010	3	16520 10000010001000
111 518	00000010100001	1	2084 00000010100010	4	1616 00000010001000	4	16520 10000010001000
112 518	00000010100001	0	2084 00000010100010	5	1516 00000010001000	5	16520 10000010001000
113 518	00000010100001	1	2084 00000010100010	6	1446 00000010001000	6	16520 10000010001000
114 518	00000010100001	0	2084 00000010100010	7	1516 00000010001000	7	16520 10000010001000
115 520	00000010100001	1	2118 00000010001000	1	1520 00000010001000	1	16444 00000010001000
116 520	00000010100001	0	2118 00000010001000	2	1520 00000010001000	2	16444 00000010001000
117 520	00000010100001	1	2118 00000010001000	3	1520 00000010001000	3	16444 00000010001000
118 520	00000010100001	0	2120 00000010001000	4	1520 00000010001000	4	16444 00000010001000
119 521	00000010100001	1	2120 00000010001000	5	1520 00000010001000	5	16444 00000010001000
120 521	00000010100001	0	2120 00000010001000	6	1521 00000010001000	6	16444 00000010001000
121 528	00000010100001	1	2120 00000010001000	7	1521 00000010001000	7	16444 00000010001000
122 528	00000010100001	0	2120 00000010001000	8	1521 00000010001000	8	16444 00000010001000
123 528	00000010100001	1	2120 00000010001000	9	1521 00000010001000	9	16444 00000010001000
124 528	00000010100001	0	2121 00000010010001	0	1528 00000010010001	0	16446 00000010010001
125 529	00000010100001	1	2121 00000010010001	1	1521 00000010010001	1	16447 00000010010001
126 529	00000010100001	0	2121 00000010010001	2	1521 00000010010001	2	16447 00000010010001
127 529	00000010100001	1	2121 00000010010001	3	1521 00000010010001	3	16447 00000010010001
128 530	00000010100001	0	2121 00000010010001	4	1521 00000010010001	4	16447 00000010010001
129 530	00000010100001	1	2121 00000010010001	5	1521 00000010010001	5	16447 00000010010001
130 544	00000010100001	0	2178 00000010000010	0	1520 00000010000010	0	16556 00000010000000
131 544	00000010100001	1	2178 00000010000010	1	1544 00000010000010	1	16556 00000010000000
132 544	00000010100001	0	2178 00000010000010	2	1545 00000010000010	2	16556 00000010000000
133 544	00000010100001	1	2178 00000010000010	3	1544 00000010000010	3	16556 00000010000000
134 545	00000010100001	0	2178 00000010000010	4	1544 00000010000010	4	16556 00000010000000
135 545	00000010100001	1	2178 00000010000010	5	1545 00000010000010	5	16556 00000010000000
136 546	00000010100001	0	2178 00000010000010	6	1545 00000010000010	6	16556 00000010000000
137 546	00000010100001	1	2178 00000010000010	7	1546 00000010000010	7	16556 00000010000000
138 546	00000010100001	0	2178 00000010000010	8	1546 00000010000010	8	16556 00000010000000
139 547	00000010100001	1	2178 00000010000010	9	1547 00000010000010	9	16556 00000010000000
140 577	00000010100001	0	2180 00000010000010	0	1577 00000010000010	0	16573 00000010000000
141 588	00000010100001	1	2184 00000010000010	1	1545 00000010000010	1	16481 00000010000000
142 688	00000010010001	0	2184 00000010000010	2	1548 00000010000010	2	16482 00000010000000
143 688	00000010010001	1	2184 00000010000010	3	1548 00000010000010	3	16482 00000010000000
144 688	00000010010001	0	2184 00000010000010	4	1548 00000010000010	4	16482 00000010000000
145 777	00000010010001	1	2185 00000010000010	5	1577 00000010000010	5	16482 00000010000000
146 777	00000010010001	0	2184 00000010000010	6	1545 00000010000010	6	16482 00000010000000
147 772	00000010010001	1	2338 00000010000010	7	1520 00000010000010	7	16476 00000010000000
148 772	00000010010001	0	2338 00000010000010	8	1548 00000010000010	8	16476 00000010000000
149 772	00000010010001	1	2338 00000010000010	9	1548 00000010000010	9	16476 00000010000000
150 130	00000010010001	0	2065 00000010000010	1	1312 00000010000010	1	16590 00000010000000
151 139	00000010010001	1	2112 00000010000010	2	1516 00000010000010	2	16484 00000010000000
152 138	00000010010001	0	2114 00000010000010	3	1516 00000010000010	3	16484 00000010000000
153 512	00000010010001	1	2114 00000010000010	4	1516 00000010000010	4	16484 00000010000000
154 512	00000010010001	0	2117 00000010000010	5	1516 00000010000010	5	16484 00000010000000
155 32	00000010010001	1	2192 00000010000010	6	1516 00000010000010	6	16484 00000010000000
156 158	00000010010001	0	2192 00000010000010	7	1516 00000010000010	7	16484 00000010000000
157 18	00000010010001	1	2192 00000010000010	8	1516 00000010000010	8	16484 00000010000000

【図6】

[図7]

符号化子-7-4要素1		符号化子-7-4要素2		符号化子-7-4要素3		符号化子-7-4要素4		符号化子-7-4要素5		符号化子-7-4要素6		
状態情報S=0		状態情報S=1		状態情報S=2		状態情報S=3		状態情報S=4		状態情報S=5		
入力番号	符号番号	S+1	符号番号	S+1	符号番号	S+1	符号番号	S+1	符号番号	S+1	符号番号	
212	4361	001000100001001	0	4100	00100000000100	5	9220	010010000000100	5	4361	001000000000100	0
213	4361	001000100001001	1	4129	001000000100001	0	9224	0100100000001000	1	4361	001000000000100	1
214	4368	001000100010000	1	4129	001000000100001	1	9224	0100100000001000	3	4368	0010000000001000	1
215	4368	001000100010000	3	4104	001000000100000	1	9224	0100100000001000	4	4368	0010000000001000	3
216	4368	001000100010000	4	4104	001000000100000	3	9224	0100100000001000	5	4368	0010000000001000	4
217	4368	001000100010000	5	4104	001000000100000	4	9225	0100100000001001	0	4368	0010000000001000	5
218	4369	001000100010000	0	4104	001000000100000	5	9225	0100100000001001	1	4369	0010000000001000	0
219	4369	001000100010000	1	4105	0010000000001001	0	9232	0100100000001000	1	4369	0010000000001000	1
220	4370	001000100010000	1	4105	0010000000001001	1	9232	0100100000001000	3	4370	0010000000001000	2
221	4370	001000100010000	2	4130	001000000100000	1	9232	0100100000001000	4	4370	0010000000001000	3
222	4370	001000100010000	3	4130	001000000100000	2	9232	0100100000001000	5	4370	0010000000001000	4
223	4384	001000100010000	1	4130	001000000100000	3	9233	0100100000001000	0	4384	0010000000001000	1
224	4384	001000100010000	3	2340	000100010001000	1	9233	0100100000001000	1	4384	0010000000001000	3
225	4384	001000100010000	4	2340	000100010001000	3	9234	0100100000001000	2	4384	0010000000001000	4
226	4384	001000100010000	5	2340	000100010001000	4	9234	0100100000001000	5	4384	0010000000001000	5
227	4385	001000100010000	0	2340	000100010001000	5	9234	0100100000001000	3	4385	0100100000001000	0
228	4385	001000100010000	1	4113	001000000100001	0	9248	0100100000001000	1	4385	0100100000001000	1
229	4386	001000100010000	1	4113	001000000100001	1	9248	0100100000001000	3	4386	0100100000001000	1
230	4386	001000100010000	2	4162	001000000100010	1	9248	0100100000001000	4	4386	0100100000001000	2
231	4386	001000100010000	3	4162	001000000100010	2	9248	0100100000001000	5	4386	0100100000001000	3
232	4388	001000100010000	1	4162	001000000100010	3	9249	0100100000001000	0	4388	0100100000001000	1
233	4388	001000100010000	3	4164	001000000100010	1	9249	0100100000001000	1	4388	0100100000001000	3
234	4388	001000100010000	4	4164	001000000100010	3	9250	0100100000001000	1	4388	0100100000001000	4
235	4388	001000100010000	5	4164	001000000100010	4	9250	0100100000001000	2	4388	0010000000001000	5
236	4669	001000100000001	0	4164	001000000000100	5	9250	0100100000001000	3	4679	0100100000001000	0
237	4669	001000100000001	1	2337	000100010001000	1	9252	0100100000001000	1	4679	0100100000001000	1
238	4610	001000100000001	1	2338	000100010001000	1	9252	0100100000001000	4	4610	0100100000001000	1
239	4610	001000100000001	2	4112	001000000100000	4	9280	0100100000001000	5	4612	0100100000001000	2
240	4610	001000100000001	3	2339	000100010001000	2	9252	0100100000001000	5	4610	0100100000001000	3
241	4612	001000000100000	1	4162	001000000100000	3	9280	0100100000001000	1	4612	0100100000001000	1
242	4612	001000000100000	3	4112	001000000100000	1	9280	0100100000001000	3	4612	0100100000001000	2
243	4612	001000000100000	4	4112	001000000100000	3	9280	0100100000001000	4	4612	0100100000001000	3
244	4612	001000000100000	5	4112	001000000100000	4	9280	0100100000001000	5	4612	0100100000001000	4
245	4616	001000000100000	1	4161	001000000100000	5	9281	0100100000001000	0	4616	0100100000001000	1
246	4616	001000000100000	3	4162	001000000100000	1	9281	0100100000001000	1	4616	0100100000001000	3
247	4616	001000000100000	4	4129	001000000100000	3	9282	0100100000001000	1	4616	0100100000001000	4
248	4616	001000000100000	5	4129	001000000100000	4	9282	0100100000001000	2	4616	0100100000001000	5
249	4617	001000000100000	0	4129	001000000100000	5	9282	0100100000001000	3	4617	0100100000001000	0
250	4617	001000000100000	1	4161	001000000100000	0	9289	0100100000001000	1	4617	0100100000001000	1
251	4617	001000000100000	1	4161	001000000100000	1	9289	0100100000001000	1	4624	0100100000001000	0
252	4617	001000000100000	3	4160	001000000100000	3	9284	0100100000001000	3	4624	0100100000001000	3
253	4617	001000000100000	4	4160	001000000100000	3	9284	0100100000001000	4	4624	0100100000001000	4
254	4617	001000000100000	5	4160	001000000100000	4	9284	0100100000001000	5	4624	0100100000001000	5
255	1024	00001000000000000	6	4224	001000000000000	5	9216	010010000000000	5	1024	00001000000000000	5

If zero run > 6 then 9216
then 4224

【図8】

入力番	符号化子-7要素1		符号化子-7要素2		符号化子-7要素3		符号化子-7要素4		符号化子-7要素5		符号化子-7要素6			
	状態情報S=0	符号ID	状態情報S=1	符号ID	S+1	状態情報S=1	符号ID	S+1	状態情報S=1	符号ID	S+1	状態情報S=5	符号ID	
0	32	0000000000000000	4	4224	0010000010000000	4	4608	0010000010000000	4	9284	0100010010001000	4	16896	1000010010000000
1	32	0000000000000000	5	4224	0010000010000000	3	4608	0010000010000000	5	9284	0100010010001000	5	16896	1000010010000000
2	33	0000000000000001	0	1025	0000100000000001	0	4681	0010010010001001	0	9353	0100010010001001	0	16904	1000010010001000
3	33	0000000000000001	1	1025	0000100000000001	1	4681	0010010010001001	1	9353	0100010010001001	1	16904	1000010010001000
4	36	0000000000000000	1	1026	0000100000000000	1	4640	0010010010001000	1	9360	0100010010001000	1	16904	1000010010001000
5	36	0000000000000000	3	1026	0000100000000000	2	4640	0010010010001000	3	9360	0100010010001000	3	16904	1000010010001000
6	36	0000000000000000	4	1026	0000100000000000	3	4640	0010010010001000	4	9360	0100010010001000	4	16905	1000010010001001
7	36	0000000000000000	5	1028	0000100000000010	1	4640	0010010010001000	5	9360	0100010010001000	5	16905	1000010010001001
8	64	0000000000100000	-1	1028	0000100000000010	3	4616	0010010010001000	5	9284	0100010010001000	1	16912	1000010010001000
9	64	0000000000100000	3	1028	0000100000000010	4	4616	0010010010001000	3	9284	0100010010001000	3	16912	1000010010001000
10	64	0000000000100000	4	1028	0000100000000010	5	4616	0010010010001000	4	8704	0100010010001000	4	16912	1000010010001000
11	64	0000000000100000	5	1032	0000100000000010	1	4676	0010010010001000	5	8704	0100010010001000	5	16912	1000010010001000
12	576	0000010010000000	1	1032	0000100000000010	3	4676	0010010010001000	1	16392	100000100010001000	1	16913	1000010010001001
13	576	0000010010000000	2	1032	0000100000000010	4	4672	0010010010001000	3	16392	100000100010001000	3	16913	1000010010001001
14	576	0000010010000000	4	1032	0000100000000010	5	4672	0010010010001000	4	16392	100000100010001000	4	16914	1000010010001010
15	576	0000010010000000	5	1033	0000100000000010	0	4672	0010010010001000	5	16392	100000100010001000	5	16914	1000010010001010
16	73	0000010010001001	0	1033	0000100000000010	1	4675	0010010010001001	0	16401	100000100010001001	0	16914	1000010010001010
17	73	0000010010001001	1	1033	0000100000000010	0	1041	0001001000100001	1	16401	100000100010001001	1	16914	1000010010001010
18	274	0000001000100100	1	4132	0000100000001010	3	4636	0010010010001010	1	16402	100000100010001010	1	16918	1000010010001000
19	274	0000001000100100	2	4132	0000100000001010	4	4636	0010010010001010	2	16402	100000100010001010	2	16918	1000010010001000
20	274	0000001000100100	3	4132	0000100000001010	5	4636	0010010010001010	3	16402	100000100010001010	3	16918	1000010010001000
21	137	0000001000100100	0	1041	0001001000100001	1	4641	0010010010001000	0	16393	100000100010000101	0	16918	1000010010001000
22	137	0000001000100100	1	1041	0001001000100001	1	1041	0001001000100001	1	16393	100000100010000101	1	16918	1000010010001000
23	146	0000001000100100	1	1042	0000100000001000	1	4642	0010001000100010	1	16418	100000100010001010	1	16918	1000010010001000
24	146	0000001000100100	2	1042	0000100000001000	2	4642	0010001000100010	2	16418	100000100010001010	2	16918	1000010010001000
25	146	0000001000100100	3	1042	0000100000001000	3	4642	0010001000100010	3	16418	100000100010001010	3	16918	1000010010001000
26	292	0000001000100100	1	1056	0000100000001000	1	4644	0010010010001000	1	9348	0100010010001000	1	16912	1000010010001000
27	292	0000001000100100	3	1056	0000100000001000	3	4644	0010010010001000	3	9348	0100010010001000	3	16912	1000010010001000
28	292	0000001000100100	4	1056	0000100000001000	4	4644	0010010010001000	4	9348	0100010010001000	4	16912	1000010010001000
29	292	0000001000100100	5	1056	0000100000001000	5	4644	0010010010001000	5	9348	0100010010001000	5	16912	1000010010001000
30	145	0000001000100100	0	1057	0000100000001000	0	4673	0010010010001000	0	9361	0100010010001000	0	16912	1000010010001000
31	145	0000001000100100	1	1057	0000100000001000	1	4673	0010010010001000	1	16912	1000010010001000	1	16912	1000010010001000
32	280	0000001000100100	0	1058	0000100000001000	2	4674	0010010010001000	2	9362	0100010010001000	2	16912	1000010010001000
33	280	0000001000100100	2	1058	0000100000001000	2	4674	0010010010001000	2	16912	1000010010001000	2	16912	1000010010001000
34	290	0000001000100100	3	1058	0000100000001000	3	4674	0010010010001000	3	9362	0100010010001000	3	16912	1000010010001000
35	65	0000001000100100	1	1059	0000100000001000	1	4680	0010010010001000	1	9355	0100010010001000	1	16912	1000010010001000
36	548	0000001000100100	3	1060	0000100000001000	3	4680	0010010010001000	3	9352	0100010010001000	3	16912	1000010010001000
37	548	0000001000100100	4	1060	0000100000001000	4	4680	0010010010001000	4	9352	0100010010001000	4	16912	1000010010001000
38	548	0000001000100100	5	1060	0000100000001000	5	4680	0010010010001000	5	9352	0100010010001000	5	16912	1000010010001000
39	65	0000001000100100	0	1068	0000100000001000	1	8196	0100010010001000	0	9345	0100010010001000	0	16912	1000010010001000
40	65	0000001000100100	1	1068	0000100000001000	3	8299	0100000000001000	1	9345	0100010010001000	1	16912	1000010010001000
41	66	0000001000100100	2	1068	0000100000001000	4	8210	0100000000001000	1	9346	0100010010001000	1	16912	1000010010001000
42	66	0000001000100100	3	1068	0000100000001000	5	8210	0100000000001000	2	9346	0100010010001000	2	16912	1000010010001000
43	66	0000001000100100	0	1069	0000100000001000	0	8210	0100000000001000	3	9346	0100010010001000	3	16912	1000010010001000
44	580	0000001000100100	1	1069	0000100000001000	1	8196	0100000000001000	1	9288	0100010010001000	1	16912	1000010010001000
45	580	0000001000100100	3	1069	0000100000001000	2	8196	0100000000001000	2	9288	0100010010001000	2	16912	1000010010001000
46	580	0000001000100100	4	1069	0000100000001000	2	8196	0100000000001000	4	9288	0100010010001000	4	16912	1000010010001000
47	580	0000001000100100	5	1069	0000100000001000	3	8196	0100000000001000	5	9288	0100010010001000	5	16912	1000010010001000
48	578	0000001000100100	1	1092	0000100000001000	1	8338	0100000000001000	1	16449	1000010010001000	1	16912	1000010010001000
49	578	0000001000100100	2	1092	0000100000001000	3	8338	0100000000001000	2	16449	1000010010001000	2	16912	1000010010001000

[図9]

入力番号	符号化二進数S=1		符号化二進数S=2		符号化二進数S=3		符号化二進数S=4		符号化二進数S=5		
	符号番号	符号番号	S+1	符号番号	符号番号	S+1	符号番号	符号番号	S+1	符号番号	
50	578	000000100100010010	3	1092	000000100100010010	4	8338	010000001001000100	3	6450	100000000000000010
51	584	000000100100010010	1	1092	000000100100010010	5	8200	010000001001000100	2	17409	100000000000000001
52	584	000000100100010010	3	1098	000000100100010010	5	8200	010000001001000100	3	6450	100000000000000010
53	584	000000100100010010	4	1096	000000100100010010	3	8200	010000001001000100	4	16452	100000000000000010
54	584	000000100100010010	5	1096	000000100100010010	4	8200	010000001001000100	3	17410	100000000000000010
55	588	000000100100010010	0	1098	000000100100010010	5	8200	010000001001000100	0	16452	100000000000000010
56	588	000000100100010010	1	1097	000000100100010010	0	8201	010000001001000101	1	16452	100000000000000010
57	34	000000000010001000	1	1097	000000000010001000	0	8322	010000001000100010	1	17412	100000000000000010
58	34	000000000010001000	2	1152	000000000010001000	3	8322	010000001000100010	2	16513	100000000000000001
59	34	000000000010001000	3	1152	000000000010001000	5	8322	010000001000100010	3	6514	100000000000000010
60	128	000000001000000000	3	1152	000000001000000000	4	8320	010000001000000000	3	17414	100000000000000001
61	128	000000001000000000	5	1153	000000001000000000	0	8320	010000001000000000	5	6514	100000000000000010
62	128	000000001000000000	4	1153	000000001000000000	1	8320	010000001000000000	4	16400	100000000000000000
63	129	000000000010000001	0	1154	000000000010000001	0	8257	010000001000000001	0	16400	100000000000000000
64	129	000000000010000001	1	1154	000000000010000001	2	8257	010000001000000001	1	16400	100000000000000000
65	130	000000000010000001	1	1154	000000000010000001	3	8258	010000001000000001	2	17417	100000000000000001
66	130	000000000010000001	2	1154	000000000010000001	0	8758	010000001000000001	5	17400	100000000000000001
67	130	000000000010000001	3	1156	000000000010000001	1	8758	010000001000000001	3	17424	100000000000000001
68	132	000000000010000001	1	1156	000000000010000001	5	8260	010000001000000000	3	17424	100000000000000001
69	132	000000000010000001	3	1156	000000000010000001	4	8226	010000001000000000	1	17416	100000000000000001
70	132	000000000010000001	0	1160	000000000010000001	5	8228	010000001000000000	3	17425	100000000000000001
71	132	000000000010000001	5	1160	000000000010000001	0	8228	010000001000000000	5	17412	100000000000000001
72	144	000000001000000000	1	1160	000000001000000000	4	8260	010000001000000000	2	17426	100000000000000001
73	144	000000001000000000	3	1160	000000001000000000	5	8260	010000001000000000	3	17426	100000000000000001
74	144	000000001000000000	4	1161	000000001000000001	0	8260	010000001000000000	4	17424	100000000000000001
75	144	000000001000000000	5	1161	000000001000000001	1	8260	010000001000000000	5	17425	100000000000000001
76	258	000000000010000000	3	1168	000000000010000000	1	8448	010000000010000000	3	17440	100000000000000001
77	256	000000000010000000	0	1168	000000000010000000	3	8228	010000000010000000	5	17440	100000000000000001
78	256	000000000010000000	4	1168	000000000010000000	4	8448	010000000010000000	4	17448	100000000000000001
79	256	000000000010000000	1	1168	000000000010000000	5	8221	010000000010000000	3	17447	100000000000000001
80	257	000000000010000001	0	1169	000000000010000001	0	8221	010000000010000001	4	17447	100000000000000001
81	258	000000000010000001	1	1169	000000000010000001	1	8260	010000000010000000	5	17420	100000000000000001
82	258	000000000010000001	2	1170	000000000010000001	0	8226	010000000010000000	2	17448	100000000000000001
83	258	000000000010000001	3	1170	000000000010000001	2	8226	010000000010000000	5	16530	100000000000000001
84	260	000000001000000000	1	1170	000000001000000000	4	8448	010000000010000000	1	16512	100000000000000001
85	260	000000001000000000	3	2049	000000001000000000	5	8260	010000000010000000	3	16417	100000000000000001
86	260	000000001000000000	4	2049	000000001000000001	1	8264	010000000010000001	4	16417	100000000000000001
87	260	000000001000000000	5	2050	000000001000000001	0	8264	010000000010000001	5	16530	100000000000000001
88	264	000000000010000000	1	2050	000000000010000000	2	8226	010000000010000000	2	17448	100000000000000001
89	264	000000000010000000	3	2050	000000000010000000	3	8224	010000000010000000	3	16448	100000000000000001
90	264	000000000010000000	4	2057	000000000010000000	0	8224	010000000010000000	4	16220	100000000000000001
91	265	000000000010000001	0	2057	000000000010000001	1	8224	010000000010000001	0	16448	100000000000000001
92	265	000000000010000001	1	2081	000000000010000001	0	8265	010000000010000001	1	16220	100000000000000001
93	255	000000000010000001	1	2081	000000000010000001	1	8265	010000000010000001	1	16457	100000000000000001
94	272	000000000010000001	2	2306	000000000010000001	1	8228	010000000010000001	2	17472	100000000000000001
95	272	000000000010000001	3	2306	000000000010000001	2	8228	010000000010000001	3	16442	100000000000000001
96	272	000000000010000001	4	2306	000000000010000001	3	8228	010000000010000001	4	17472	100000000000000001
97	272	000000000010000001	5	2320	000000000010000001	1	8337	010000000010000001	5	17473	100000000000000001
98	273	000000000010000001	0	2320	000000000010000001	4	8337	010000000010000001	0	17473	100000000000000001
99	273	000000000010000001	1	2320	000000000010000001	4	8337	010000000010000001	1	17474	100000000000000001
100	288	000000000010000000	1	2320	000000000010000000	5	8336	010000000010000000	1	17474	100000000000000001
101	288	000000000010000000	3	2336	000000000010000000	1	8336	010000000010000000	3	17480	100000000000000001
102	288	000000000010000000	4	2336	000000000010000000	3	8336	010000000010000000	4	17480	100000000000000001
103	288	000000000010000000	5	2336	000000000010000000	4	8336	010000000010000000	5	17480	100000000000000001

【図10】

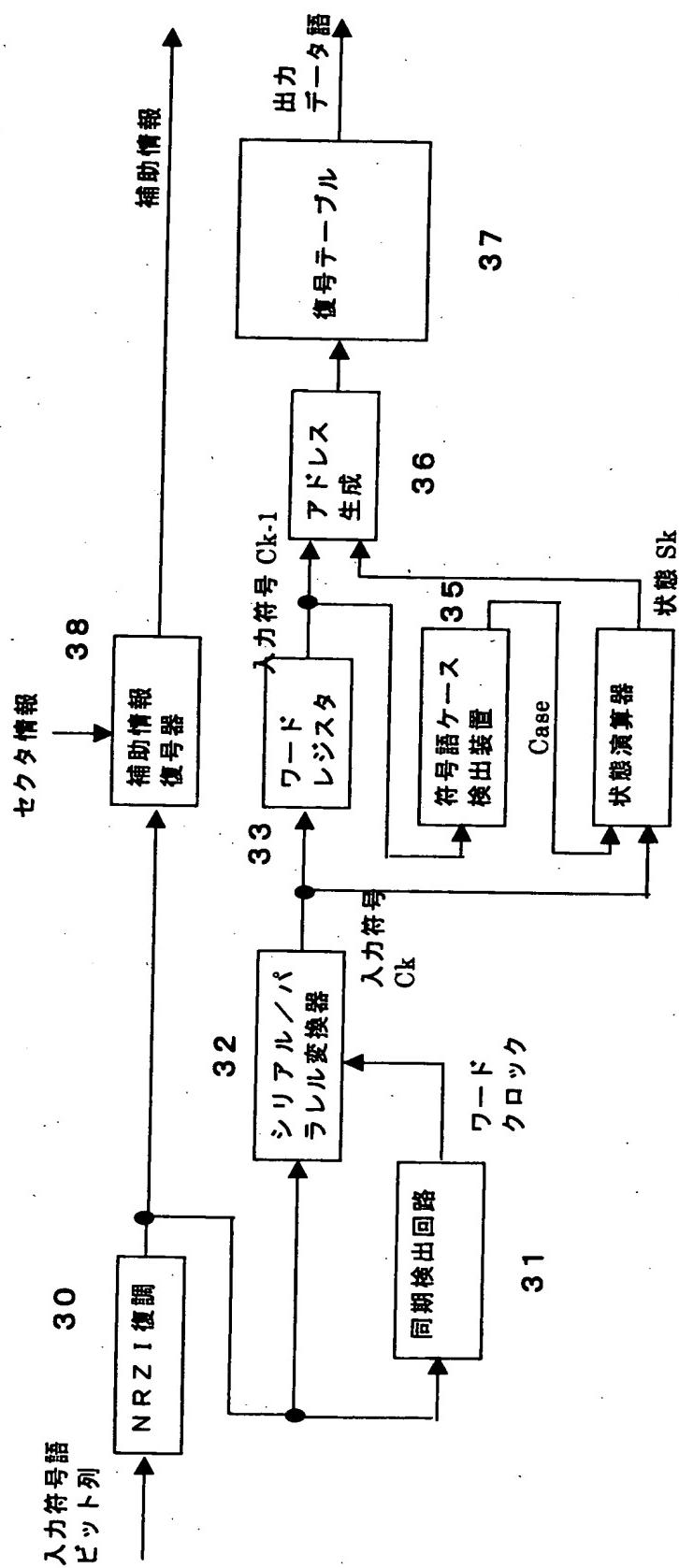
【図 1 1】

【図12】

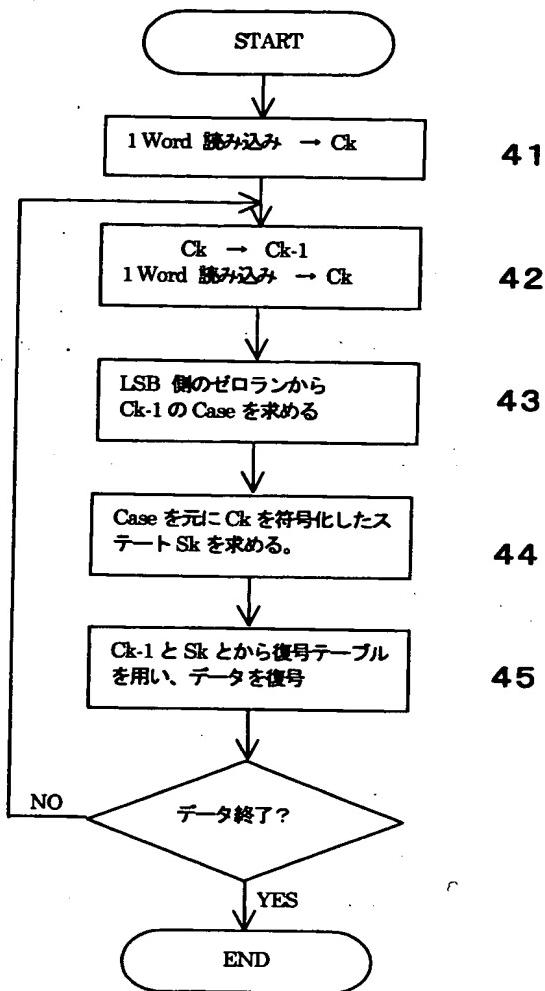
符号化子-7子要素1		符号化子-7子要素2		符号化子-7子要素3		符号化子-7子要素4		符号化子-7子要素5	
状態情報S=0		状態情報S=1		状態情報S=2		状態情報S=3		状態情報S=4	
入力端	符号階	S+1	符号階	S+1	符号階	S+1	符号階	S+1	符号階
212	4361	0010001000010001	0	4100	0010000000001000	5	9220	0100100000000100	5
213	4361	0010001000010001	1	4129	0010000000001000	0	9224	0100100000000100	1
214	4368	0010001000010000	1	4139	0010000000001000	1	9224	0100100000000100	3
215	4368	0010001000010000	3	4104	0010000000001000	1	9224	0100100000000100	4
216	4368	0010001000010000	4	4104	0010000000001000	3	9224	0100100000000100	5
217	4368	0010001000010000	5	4104	0010000000001000	4	9225	0100100000000100	0
218	4368	0010001000010001	0	4104	0010000000001000	5	9225	0100100000000100	1
219	4368	0010001000010001	1	4105	0010000000001000	0	9232	0100100000000100	1
220	4370	0010001000010010	1	4105	0010000000001000	-1	9232	0100100000000100	0
221	4370	0010001000010010	2	4130	0010000000001000	0	9232	0100100000000100	3
222	4370	0010001000010010	3	4130	0010000000001000	2	9232	0100100000000100	5
223	4384	0010001000010000	1	4130	0010000000001000	0	9233	0100100000000100	0
224	4384	0010001000010000	3	2340	0001000000001000	-1	9233	0100100000000100	3
225	4384	0010001000010000	4	2340	0001000000001000	3	9234	0100100000000100	2
226	4384	0010001000010000	5	2340	0001000000001000	4	9234	0100100000000100	4
227	4385	0010001000010001	0	2340	0001000000001000	5	9234	0100100000000100	5
228	4385	0010001000010001	1	4113	0010000000001000	0	9248	0100100000000100	1
229	4386	0010001000010010	1	4113	0010000000001000	1	9248	0100100000000100	3
230	4386	0010001000010010	2	4162	0010000000001000	1	9248	0100100000000100	4
231	4386	0010001000010010	3	4162	0010000000001000	2	9248	0100100000000100	5
232	4388	0010001000010010	0	4162	0010000000001000	3	9249	0100100000000100	0
233	4388	0010001000010010	3	4164	0010000000001000	1	9249	0100100000000100	1
234	4388	0010001000010010	4	4164	0010000000001000	3	9250	0100100000000100	1
235	4388	0010001000010010	5	4164	0010000000001000	4	9250	0100100000000100	2
236	4609	0010001000010001	0	4164	0010000000001000	5	9250	0100100000000100	3
237	4609	0010001000010001	1	2337	0001000000001000	0	9252	0100100000000100	1
238	4610	0010001000010001	1	2337	0001000000001000	1	9252	0100100000000100	3
239	4610	0010001000010001	2	2338	0001000000001000	1	9252	0100100000000100	4
240	4610	0010001000010001	3	2338	0001000000001000	2	9252	0100100000000100	5
241	4612	0010001000010001	1	2338	0001000000001000	3	9280	0100100000000100	1
242	4612	0010001000010001	3	4112	0010000000001000	1	9280	0100100000000100	3
243	4612	0010001000010001	4	4112	0010000000001000	3	9280	0100100000000100	4
244	4612	0010001000010001	5	4112	0010000000001000	4	9280	0100100000000100	5
245	4616	0010001000010001	1	4161	0010000000001000	5	9281	0100100000000100	1
246	4616	0010001000010001	3	4128	0010000000001000	1	9281	0100100000000100	2
247	4616	0010001000010001	4	4128	0010000000001000	3	9282	0100100000000100	1
248	4616	0010001000010001	5	4128	0010000000001000	4	9282	0100100000000100	2
249	4617	0010001000010001	0	4128	0010000000001000	5	9282	0100100000000100	3
250	4617	0010001000010001	1	4161	0010000000001000	0	9289	0100100000000100	2
251	4624	0010001000010001	1	4161	0010000000001000	1	9289	0100100000000100	1
252	4624	0010001000010001	3	4160	0010000000001000	1	9344	0100100000000100	3
253	4624	0010001000010001	4	4160	0010000000001000	3	9344	0100100000000100	5
254	4624	0010001000010001	5	4160	0010000000001000	4	9344	0100100000000100	4
255	4624	0000000000000000	5	4224	0010000000001000	5	9216	0100100000001000	5

* If pre zero run > 8 then 9216
* If pre zero run == 7 or 8 then 4224

【図13】



【図14】



【図15】

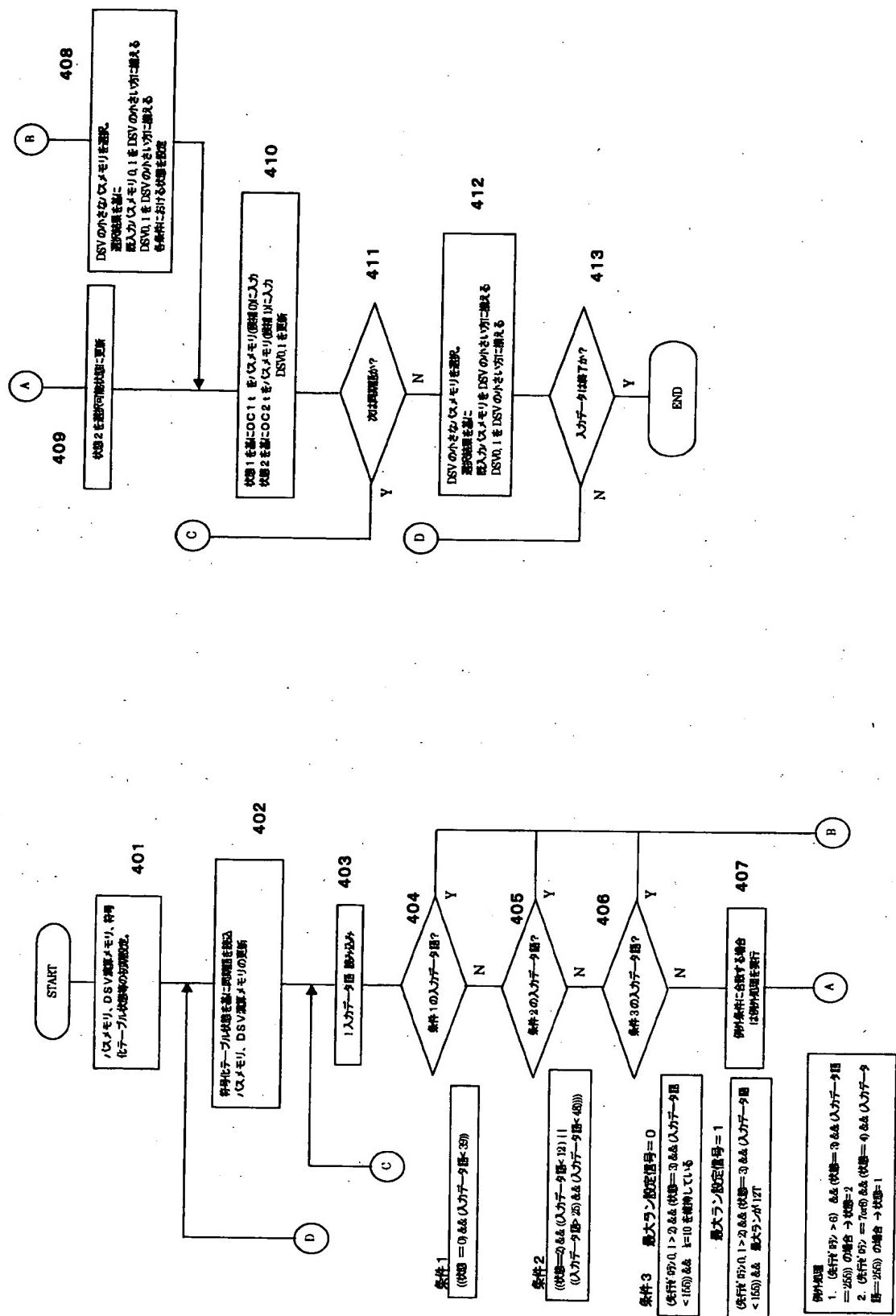
Sk=0	Sk=1	Sk=2	Sk=3	Sk=4	Sk=5
Ck-1	Dk-1	Ck-1	Dk-1	Ck-1	Dk-1
17	161	16	157	18	164
33	2	17	162	34	58
65	39	18	163	66	42
73	16	32	155	130	66
129	63	33	3	146	24
137	21	34	57	258	82
145	30	36	4	274	19
257	79	64	8	290	33
265	92	65	40	514	109
273	98	66	41	530	128
289	104	68	141	546	137
513	106	72	145	578	49
521	119	73	17	1026	5
529	125	129	64	1042	24
545	134	130	65	1058	33
577	139	132	68	1090	46
585	55	136	149	1154	64
1025	2	137	22	1170	83
1033	15	144	72	2050	88
1041	21	145	31	2066	106
1057	30	146	23	2082	109
1089	43	257	80	2114	152
1097	56	258	81	2178	129
1153	61	260	84	2194	161
1161	74	264	88	2306	95
1169	80	265	93	2322	176
2049	85	272	94	2338	240
2057	90	273	99	4098	203
2065	149	274	18	4114	195
2081	92	288	100	4130	222
2113	171	289	105	4162	231
2121	123	290	32	4226	175
2177	186	292	26	4242	194
2185	139	513	107	4354	202
2193	158	514	108	4370	221
2305	192	516	111	4386	230
2313	173	520	115	4610	239
2321	200	521	120	4626	19
2337	237	528	121	4642	24
4105	219	529	126	4674	33
4113	228	530	127	8210	42
4129	213	544	130	8226	82
4161	250	545	135	8258	66
4169	170	546	136	8322	58
4225	172	548	35	8338	49
4233	185	576	12	8450	109
4241	191	577	140	8466	128
4353	199	578	48	8482	137
4361	212	580	44	8706	160
4369	218	584	51	8722	170
4385	227	585	56	8738	179
4609	236	1025	3	8770	192
4617	249	1026	4	9218	207
4625	16	1028	7	9234	226
4641	21	1032	11	9250	235
4673	30	1033	16	9282	248
4681	2	1040	163	9346	42
8201	55	1041	22	9362	33
8209	39	1042	23	16402	19
8225	202	1056	26	16418	24
8257	63	1057	31	16450	51
8265	92	1058	32	16514	60
8321	79	1060	35	16530	76
8329	104	1088	39	16642	96
8337	98	1089	44	16658	123
8449	106	1090	45	16674	142

特2001-013313

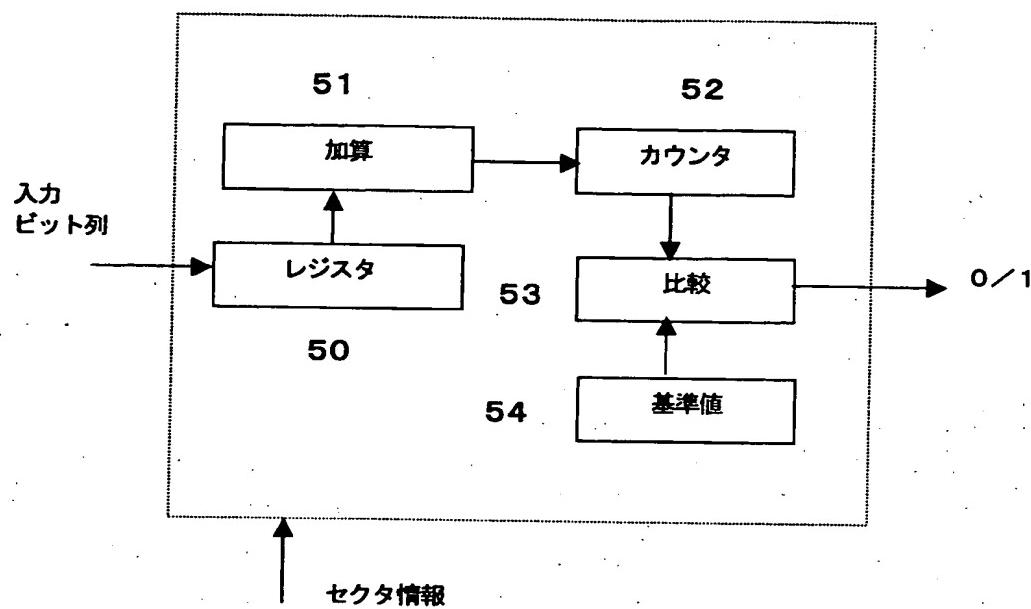
【図16】

記録セクタ	0	1	2	3	4
最大ラン設定	1	0	0	1	1
Tmax	12	11	11	12	12	

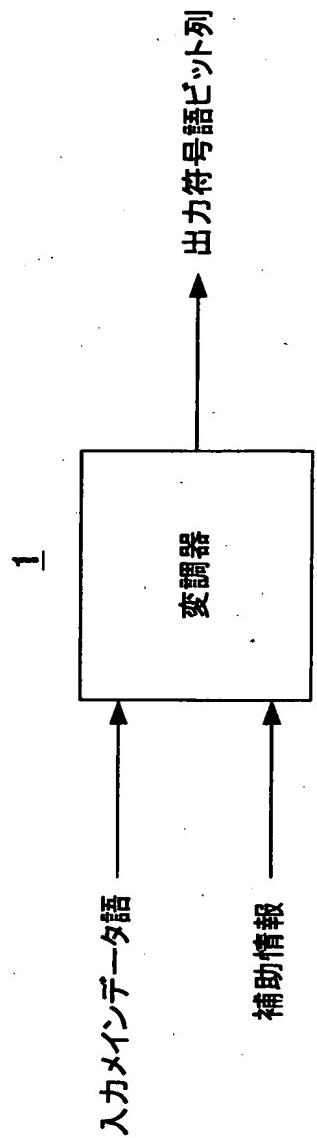
〔図17〕



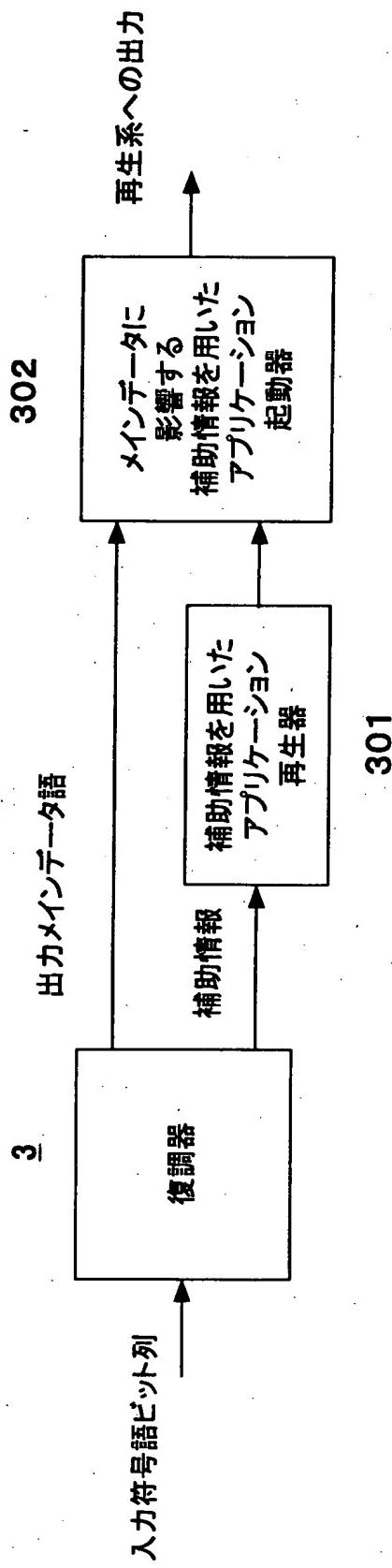
【図18】



【図19】

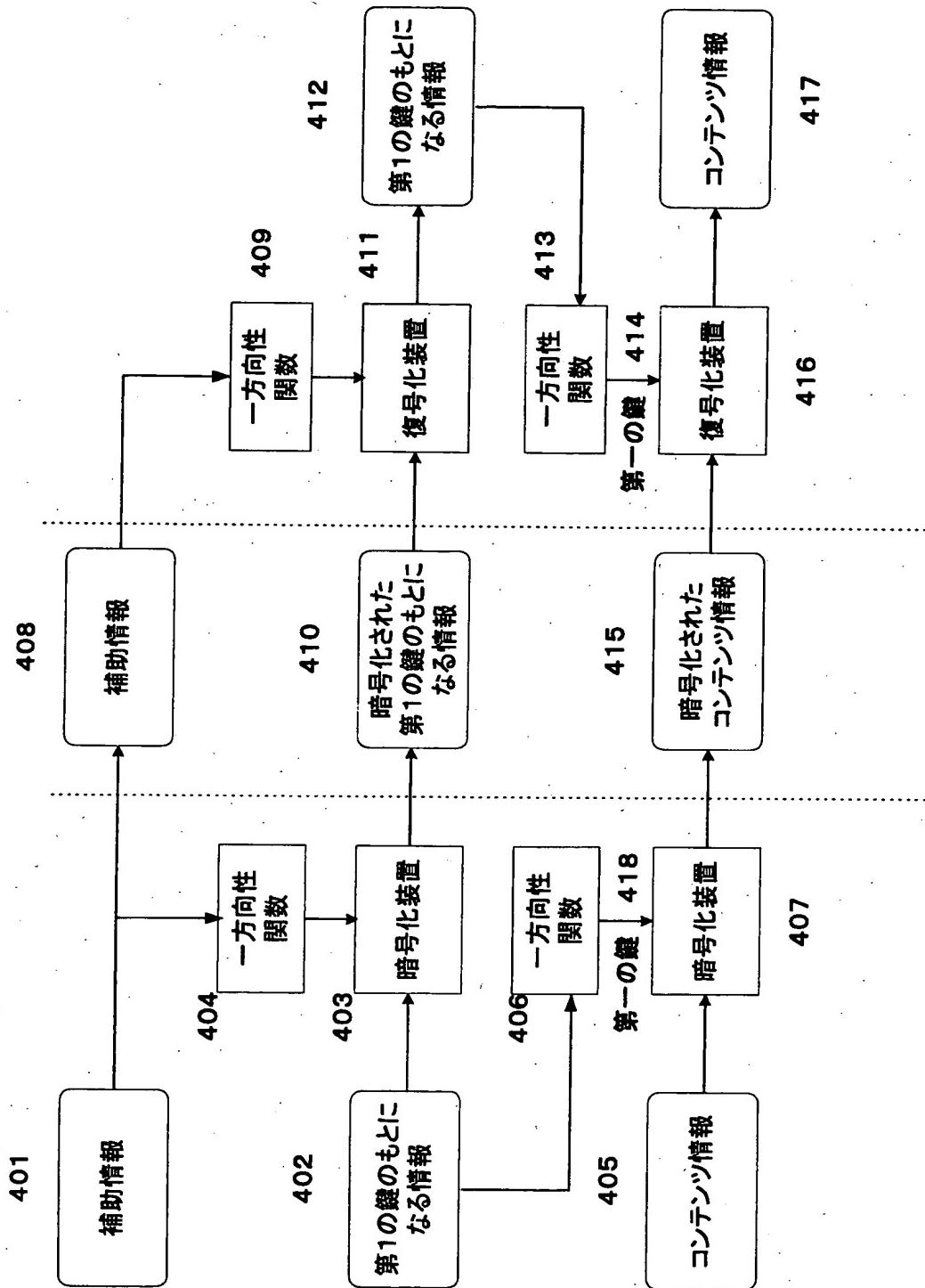


【図20】

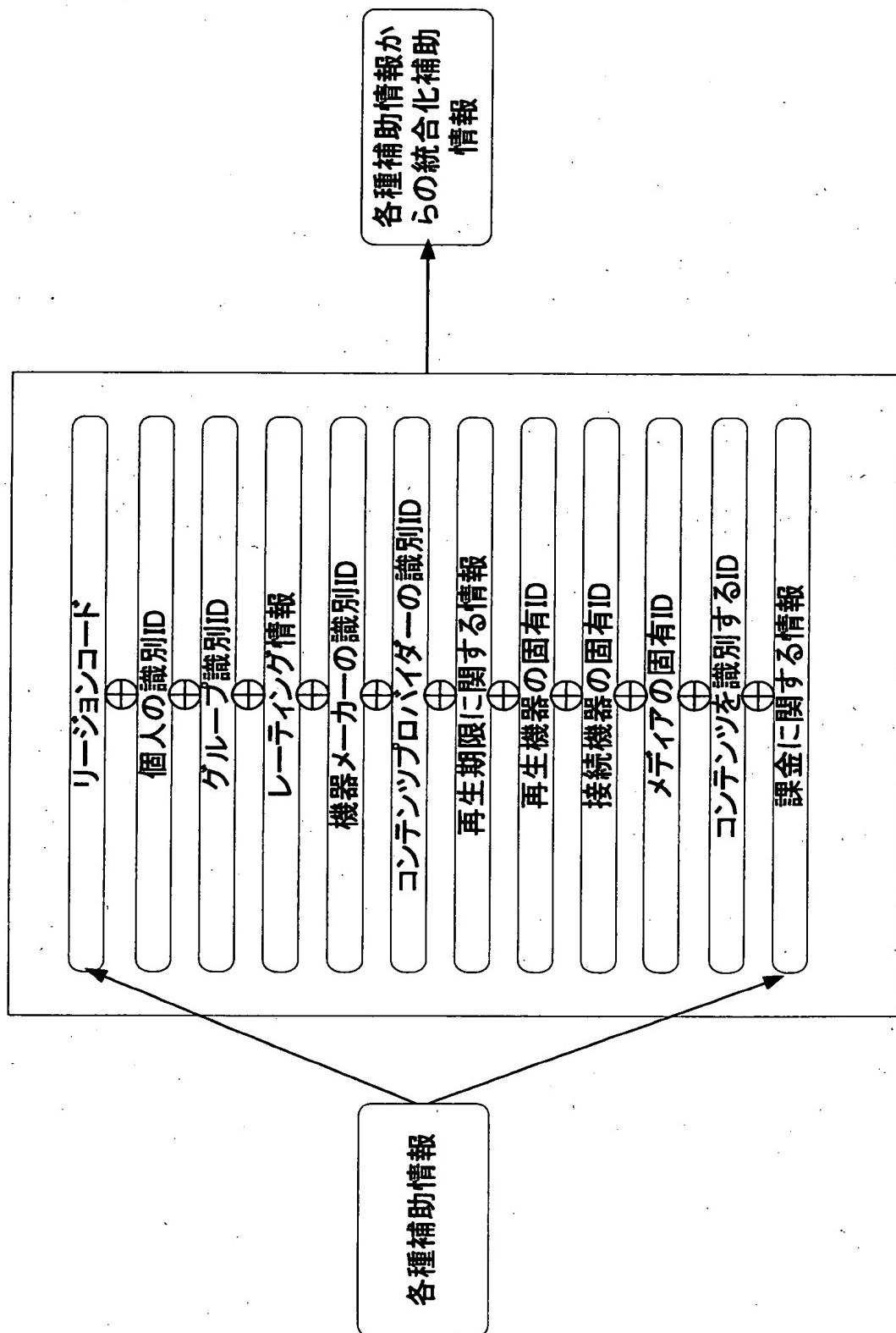


【図21】

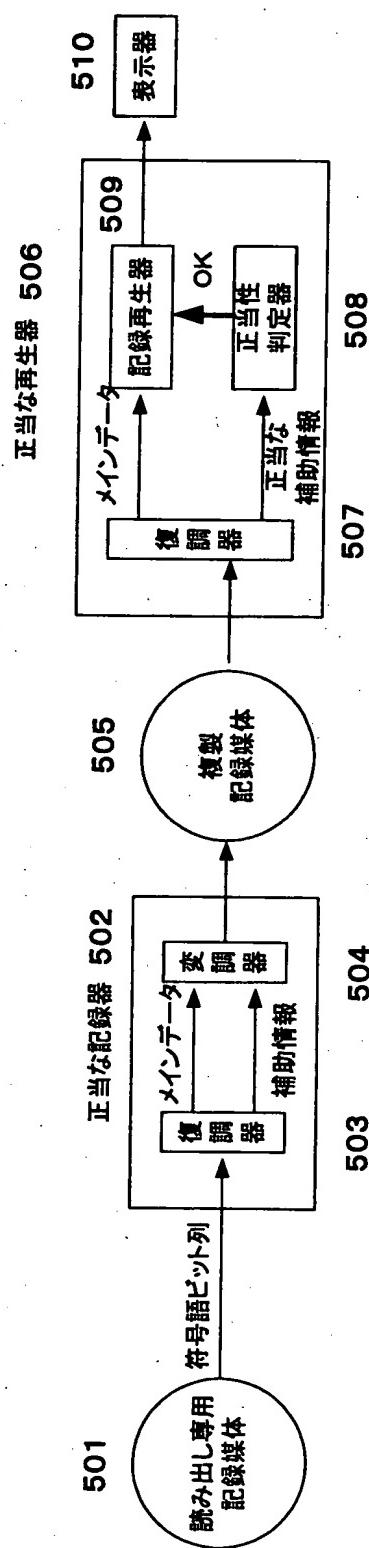
記録側または送信側
再生側または受信側



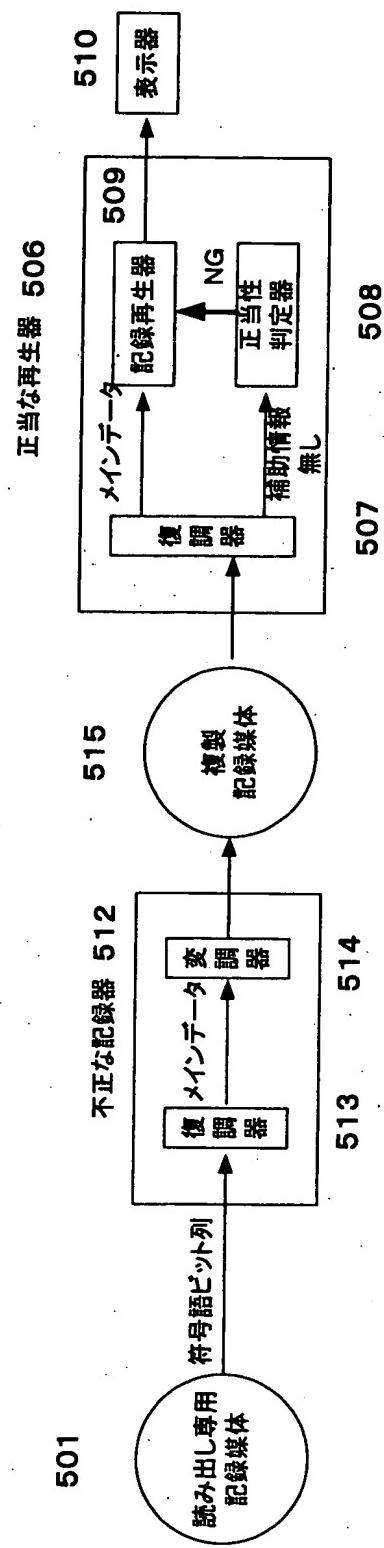
【図22】



【図23】

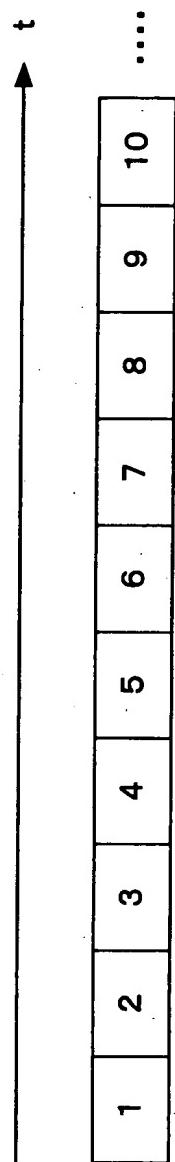


【図24】



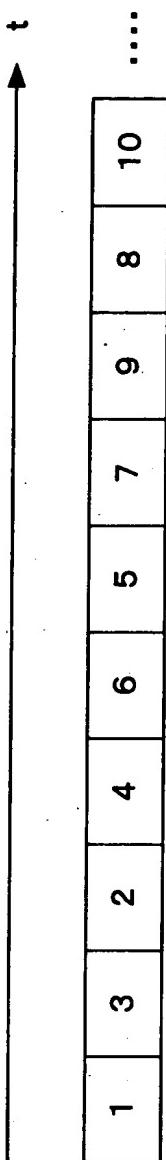
特2001-013313

【図25】



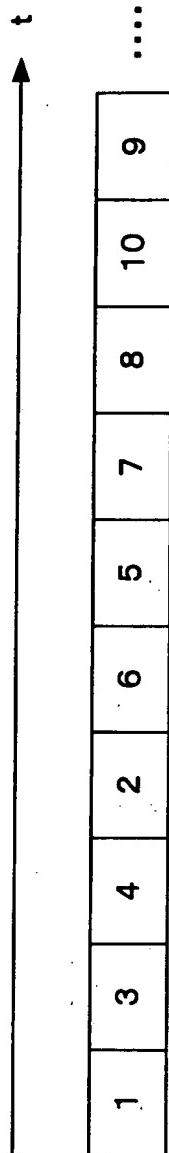
特2001-013313

【図26】

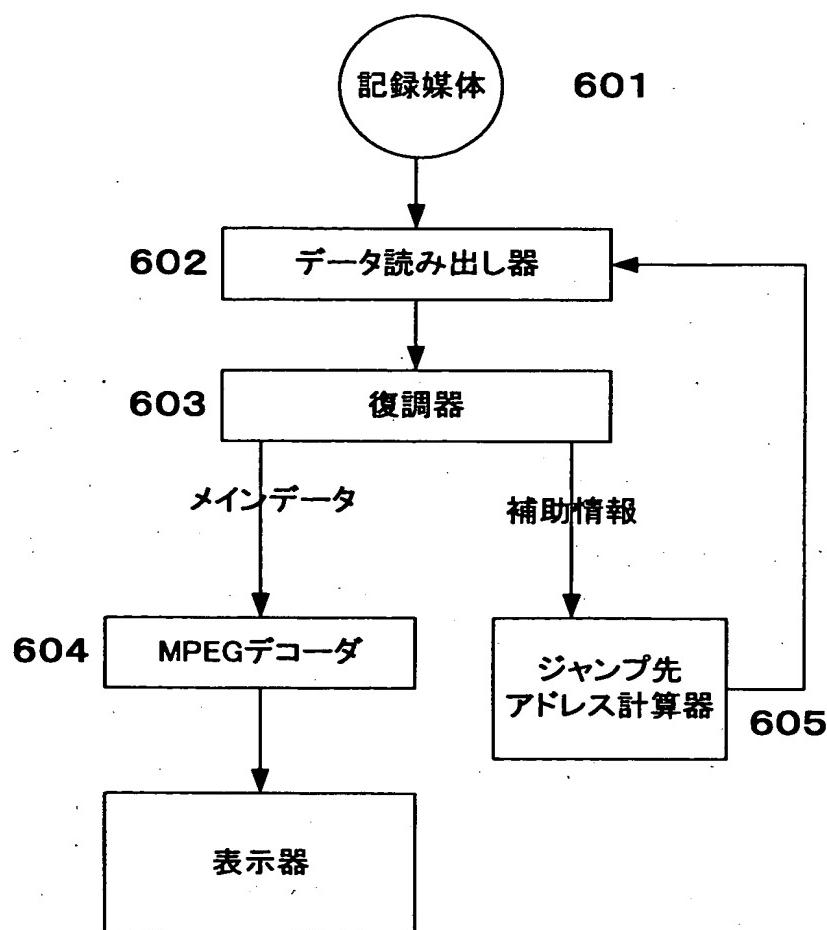


特2001-013313

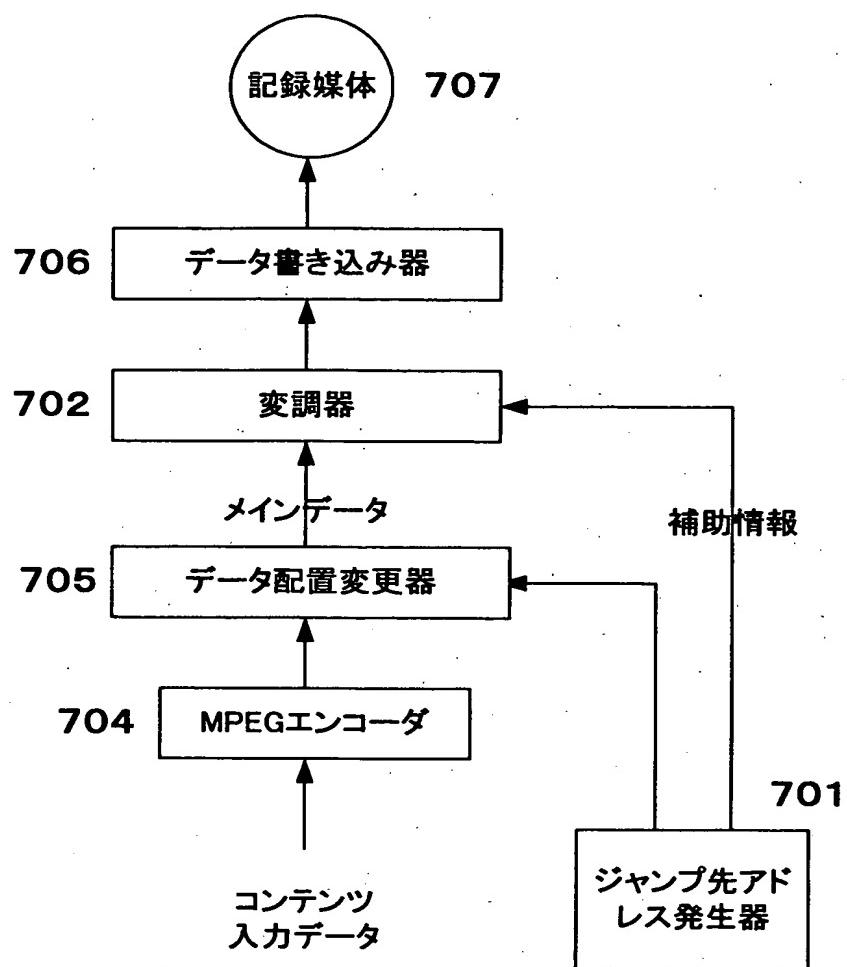
【図27】



【図28】



【図29】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明は、コード化レートの向上による高密度記録を可能とし、また、補助情報を主情報に重畠することができ、この補助情報を用いて単純には読み出しや改ざんが不可能な状態、即ち、セキュリティの高い状態で変調、記録、伝送を行う。

【解決手段】 8ビット単位の入力データを15ビット単位の符号語に変換する際に、暗号、リージョン、レーティング、識別ID、アクセス用アドレス、関連情報のURL、あるいは、正当メディアの認証情報等の補助情報を重畠する。

出願人履歴情報

識別番号 [000004329]

1. 変更年月日 1990年 8月 8日

[変更理由] 新規登録

住 所 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地
氏 名 日本ビクター株式会社